

User⁹ & Manual

MZK-SN300N2

User's Manual Version : MZK-SN300N2_PDF-A_V3

目次

第1章:安全上のご注意	5
1.1 本製品を安全にご利用いただくために	5
1.2 おことわり	
第2章:はじめに	
2.1 本製品の特長	14
2.2 同梱物	
2.3 各部の名称とはたらき	
2.4 工場出荷時の設定値	
2.5 設定するための注意事項	
第3章:本製品の接続・ログイン方法	
3.1 本製品の接続	
3.2 本製品の IP アドレスを確認する	
3.2.1 Windows 7∕Vista	
3.2.2 Windows XP	
3.2.3 Mac OS X	
3.3 設定画面を表示する	
第4章:セットアップウィザードで設定する	
4.1 設定する	
4.2 確認する	
4.2.1 ファイルサーバの確認方法	
4.2.2 FTP サーバの確認方法	
4.2.3 iTunes サーバの確認方法	
4.2.4 メディアサーバの確認方法	
第5章:詳細設定	
5.1 ステータス関連の設定	
5.1.1 ステータス	51
5.1.2 システムログ	
5.1.3 状態通知	
5.2 基本設定関連の設定	
5.2.1 タイムゾーン	
5.2.2 ユーザ設定	
5.3 ネットワーク関連の設定	
5.3.1 LAN 設定	
5.3.2 無線 LAN 設定	

5.4 ファイル/FTP サーバ関連の設定	
5.4.1 ユーザ設定	74
5.4.3 ファイルサーバの設定	
5.4.4 FTP の設定	
5.4.5 共有フォルダの設定	
5.5 iTunes サーバ関連の設定	
5.5.1 iTunes サーバの設定	
5.6 メディアサーバ関連の設定	
5.6.1 メディアサーバの設定	
5.7 管理ツール関連の設定	
5.7.1 ストレージツール	
5.7.2 ストレージの状態	
5.7.3 バックアップ/リストア	
5.7.4 初期化	
5.7.5 ファームウェア更新	
5.7.6 再起動	
5.7.7 言語設定	
第6章:困ったときは	
6.1 トラブルシューティング	136
6.2 初期化の方法	
6.3 IP アドレスの設定	139
6.3.1 自動設定	140
6.3.2 手動設定	
第7章:製品仕様	
第8章:お問合せ先	
第9章:索引	

第1章:安全上のご注意

1.1 本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧いただき必ずお守りください。これらの事項が守ら れないとき、「**感電」「火災」「故障」**などが発生する場合があります。

これによって人が負傷されたり、死亡につながる恐れがあります。また、万一「**発火」「発煙」「溶解」**などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。



この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、死亡につながる恐れが 想定される内容を示しています。



この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、物的損傷を引き起こす 恐れが想定される内容を示しています。

	企警告
\sim	電源は AC100V(50 / 60Hz)以外では絶対に使用しないでください。
\bigcirc	本製品と本製品の定格電カラベルに記載されている電圧・電流のものをお使いください。異な
禁止	る電圧・電流でご使用すると発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障などの原因となり
	ます。
	必ず付属の専用 AC アダプタ(または電源ケーブル)を使用してください。
\bigcirc	本製品付属以外の AC アダプタ(または電源ケーブル)の使用は発煙、感電、火災、または製
強制指示	品の誤作動や故障のなどの原因となります。
	AC アダプタ(または電源ケーブル)の取り扱いを守ってください。
\bigcirc	AC アダプタ(または電源ケーブル)に加熱や無理な曲げ、引っ張ったりするなどといった行為
強制指示	はしないでください。発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障などの原因となります。ま
	た、AC アダプタ(または電源ケーブル)を抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。
\sim	動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。
\bigcirc	範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障
禁止	などの原因となります。
\bigcirc	本製品を分解、改造しないでください。
\bigcirc	感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。また改造は法律で禁止されて
禁止	います。

	コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは直ちに取り除いてください。
強制指示	そのまま使用することで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
	本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。
水濡禁止	本製品に液体がこぼれることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
	煙が出たり、異臭がしたら直ちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。
フラクを抜く	そのまま使用することで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
	本製品を濡れた手で触れないでください。また事前に指輪、腕時計などの装身具を外してお
	いてください。
湍于祭止	これらの状態で本製品に触れると感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となりま
	す。
\wedge	本製品を重ねて設置しないでください。
(禁 止	本製品が加熱し、感電、火災、または本製品の誤作動、故障などの原因となります。
	雷のときは本製品や接続されているケーブル等に触れないでください。
<u>v</u>	落雷による感電の原因になります。
图 一 熙 手 禁 止	
	│ │ 本製品は一般家庭や小規模事業所におけるブロードバンド環境下での利用を前提にしてい
	ます。
強制指示	本製品は、物理的・論理的に規模の大きなネットワークや、一般的ではない環境または目的
	で本製品を使用した場合、正常に動作しない可能性があります。
\bigcirc	金融機器、医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要
	求される用途には使用しないでください。
禁止	

	⚠注意
☆ #	本製品を次のような場所での使用や保管はしないでください。 直射日光の当たる場所 暖房器具の近くなどの高温になる場所 温度変化の激しい場所 湿気やほこりの多い場所 振動の多い場所や不安定な場所 静電気が多く発生する場所 油煙や湯気があたる場所 腐食性ガスの発生する場所 壁の中などお手入れが不可能な場所 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所
○ 業止	本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 本製品の誤作動、故障などの原因となります。
プラグを抜く	移動させるときは AC アダプタ(または電源ケーブル)を外してください。 必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してください。
() 強制指示	お手入れの際は以下の内容に注意してください。 ● 電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。
() 強制指示	定期的にデータのバックアップを行ってください。 本製品のご利用にかかわらず、パソコンのデータのバックアップを定期的に取得してください。 万一不測の事態が発生し、不用意なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったときの回 避策になります。なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では 保証いたしかねることをあらかじめご了承ください。
◎ ※ 止	RJ-45 ポートのある製品は、以下の内容に注意してください。 RJ-45 ポートには電話線コネクタを差し込まないでください。本製品が損傷する場合がありま す。

■無線製品に関して

本製品を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。

- 本製品を心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関の中でのご使用はおやめください。電磁障害を及ぼし生命の危険があります。
- 本製品を交通機関内、特に航空機の中でのご使用はおやめください。機内での電子機器や無線機器の
 利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因になる恐れがあります。
- 本製品を電子レンジの近くでのご使用はおやめください。電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、無線通信が妨害される恐れがあります。

■電波に関して

本製品の無線 LAN の周波数帯は、医療機器や電子レンジなどの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使 用される移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通 信の障害が発生する恐れがあります。

- 本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波の干渉が 発生したときは、速やかに周波数を変更するか使用を中止してください。
- その他、本製品から移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波干渉など、何かお困りのことが発生したときは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
- 本製品の電波の種類と干渉距離について

2.4 DS/OF 4

- 2.4 : 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。
- DSOF : DS-SS 方式および OFDM 方式を表します。
- 4 :想定される干渉距離が 40m 以下を表します。
- ■:全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能なことを表します。

■ご利用上の注意

- 接続においては、IEEE802.11n(2.4GHz 帯)または IEEE802.11g、IEEE802.11b 無線 LAN その他の無線 機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環 境で使用した場合に接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする 可能性があります。
- 5.2GHz 帯を屋外で使用することは、電波法により禁止されています。IEEE802.11a は屋外で使用することはできませんのでご注意ください。
- 本書内に記載されている無線 LAN 規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 本製品はすべての無線 LAN 機器との接続動作を確認したものではありません。
- 弊社は、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切の責任を負いません。
- Bluetooth と無線 LAN は同じ 2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉 し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お 使いの Bluetooth、無線 LAN のいずれかの使用を中止してください。

■無線 LAN におけるセキュリティに関するご注意

お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイント をご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってく ださい。

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情 報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その 反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設 定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

● 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、 メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

 不正に侵入される
 悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す (情報漏洩)、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す(なりすまし)、傍受した通信内容を書 き換えて発信する(改ざん)、コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの 行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っ ていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生す る可能性は少なくなります。ただし、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない 場合があり、また無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご 理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サ ポートセンターまでお問い合わせください。セキュリティ対策を施さず、あるいは無線 LAN の仕様上やむを得な い事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じた損害に対する責任を負 いかねます。

弊社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の 判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

1.2 おことわり

■ご注意

- 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの 要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの経済損失につきましては、弊社は一切その責 任を負いかねます。
- 通信内容や保持情報の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、弊社は一切 その責任を負いかねます。
- 本製品のパッケージ等に記載されている性能値(スループット)は、弊社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保証するものではありません。また、バージョンアップ等により予告無く 性能が上下することがあります。
- ハードウェア、ソフトウェア(ファームウェア)、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- 本製品内部のソフトウェア(ファームウェア)更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- 一般的に、インターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要になります。
- 通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末台数を制限、あるいは台数に応じた料金を設定している場合がありますので、通信事業者との契約内容をご確認ください。
- 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- 本製品は日本の国内法(電気用品安全法・電波法等)のもとで利用可能な製品であるため、別途定める 保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。また、本製品ご利用の際は各地域 の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認してください。
- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

■著作権等

- ユーザーズ・マニュアルに関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社に帰属します。ユ ーザーズ・マニュアルの記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ユーザーズ・マニュアルの記述に関する、不明な点や誤りなどございましたら、弊社までご連絡ください。
- ユーザーズ・マニュアルの記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

■電波に関するご注意

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信妨害を起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

■RoHS 対応

生産から廃棄処分にいたる製品のライフサイクルにおいて、人の健康や環境への負荷を最小限に抑えることを 目的とし、プラネックスコミュニケーションズでは、EU(欧州連合)の RoHS 指令準拠を始めとし、環境汚染物質の 削減を積極的に進めております。

第2章:はじめに

本紙は Windows、Mac OS X のログイン方法や、WEB 設定画面を使った詳細な設定方法をご説明したものです。

本製品の接続方法やソフトウェアのインストール方法、無線 LAN の接続方法は、別紙「スタートガイド」を参照して ください。

<ポイント>

お手元に「スタートガイド」がないときは、以下のページからダウンロードしてください。

http://www.planex.co.jp/support/download/usb/mzk-sn300n2.shtml

2.1 本製品の特長

◆ 1家に1台ホームメディアサーバ

USB 外付け HDD や USB メモリを接続してデータを共有。映画や音楽、動画をホームネットワークで楽しめ ます。また、DLNA 対応のテレビやオーディオ機器との連携もスムーズに行えるので簡単に映像や音楽を 楽しむことができます。NAS の機能も搭載、ファイルサーバとしても使用可能です。Wi-Fi 接続に対応してい るので設置場所を選びません。





● ホームメディアサーバ(DLNA)対応

家庭内 LAN(ホームネットワーク)を用いて AV 機器やパソコン、デジタル家電を接続し、連携して利用 することが可能になります。最近増えている DLNA 対応機器との連携もスムーズに行えます。 PlayStation3 を使えば、ネットワークメディアプレイヤーがなくても映画、動画、音楽を DLNA 非対応の テレビやオーディオ機器で楽しめます。



● iTunes Server 機能搭載! iTunesをパソコンで起動するだけで自動的に共有プレイリストに登録されるので、パソコンごとに同じ音 楽を保存せずに共有することが可能です。

2.2 同梱物

パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

□ MZK-SN300N2(本製品)

🛛 LAN ケーブル









□ USB 電源ケーブル



(FFP-PKN03 には含まれません)

□ CD-ROM





□ 安全に関する説明書/保証書

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

2.3 各部の名称とはたらき

本製品各部の名称について説明します。

本製品前面



名称	色	機能説明	
Power ランプ	緑	点灯	本製品の電源がオンの状態です。
		点滅	遅い点滅(約1秒間に1回):
			USB 外付けハードディスクを取り外せる状態です。
			速い点滅(約1秒間に5回):
			初期化を実行している状態です。
		消灯	本製品の電源がオフの状態です。
WPS ランプ	緑	点滅	WPS 接続を試みている状態です。
		消灯	WPS 接続が無効の状態です。
Wireless ランプ	緑	点滅	無線 LAN でデータを送受信している状態です。
		消灯	無線 LAN 機能が無効です。

本製品背面

電源端子 しANポート(1、2) してSV LAN1 LAN2 WPSボタン

名称	機能説明
電源端子	付属の AC アダプタを接続します。
LAN 1 ポート	ご使用のローカルエリアネットワークと接続します。
LAN 2 ポート	
WPS ボタン	WPS ボタンを 3 秒以上押して離すと、WPS(無線 LAN 簡単設定機能)接続が有
	効になります。
	※ 操作方法は、「スタートガイド」→「STEP 4」→「無線 LAN を設定する(WPS ボ
	タン編)」を参照してください。

本製品左側面



名称	機能説明			
リセットボタン	●USB 外付けハードディスクの取り外しが可能になります。			
	(操作方法)			
	1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。			
	2. 本製品背面のリセットボタンを3 ~10 秒長押しします。			
	3. 本製品前面の「Power」ランプが遅く点滅(約1秒間に1回)したら、リセット			
	ボタンから手を離します。			
	4. USB 外付けハードディスクを取り外します。			
	●本製品の設定情報を工場出荷時の状態に戻します。			
	(操作方法)			
	1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。			
	2. 本製品背面のリセットボタンを 15 秒以上長押しします。			
	3. 本製品前面の「Power」ランプが早く点滅(約1秒間に5回)したら、リセット			
	ボタンから手を離します。			
	4. しばらくそのままお待ちいただき、本製品が再起動したら初期化の完了			
	です。			
モード切替スイッチ	本製品では使用できません。			





名称	機能説明
USB ポート	USB 外付けハードディスクを接続します。

2.4 工場出荷時の設定値

本製品の工場出荷時の設定内容は以下のとおりです。

名称	設定値
ユーザ名(ログイン ID)	admin
パスワード	password
IP アドレス	192.168.1.253
	※ルータに接続したときは、「XXX.XXX.XXX.253」の「XXX」が、お使いの環境
	に更新されます。

2.5 設定するための注意事項

● 接続するハードディスクの電源は、その機器に付属の AC アダプタをご使用ください。

本製品の USB ポートから電源供給することもできますが、電源供給不足により、ファイル転送でエラーになったり、本製品の動作が不安定になることがあります。

● 本製品に接続可能なハードディスクのフォーマット形式は、FAT16/FAT32、EXT2/EXT3 です。

第3章:本製品の接続・ログイン方法

ここでは、機器の接続と、本製品の WEB 設定画面を表示する方法を説明します。

3.1 本製品の接続

以下の手順にしたがって各機器を接続してください。

ここでは、本製品を使って USB 外付けハードディスクとファイル共有するときの接続方法について説明します。

- 1. USB 外付けハードディスクの電源を切ります。
- 2. USB 外付けハードディスクの USB ケーブルを、本製品右側面の USB ポートに接続します。
- 3. USB 外付けハードディスクの電源を入れます。
- 4. 本製品背面の LAN ポートと、電源を入れたネットワーク機器(無線 LAN ルータやスイッチングハブなど)の LAN ポートを、LAN ケーブルで接続します。
- 5. 使用中のパソコンの LAN ポートと、電源を入れたネットワーク機器(無線 LAN ルータやスイッチングハブなど) の LAN ポートを、LAN ケーブルで接続します。
- 6. 本製品背面の電源端子とコンセントを、付属の AC アダプタで接続します。 (本製品の電源がオンになります。)
- 7. 本製品前面の「POWER」ランプが点灯→点滅→点灯し、「Wireless」ランプが点灯→点滅→消灯することを確認します。



3.2 本製品の IP アドレスを確認する

ご使用のルータから割り当てられた本製品の IP アドレスを確認します。

お使いの OS を参照してください。

- ➢ Windows XP のとき……………………………「3.2.2 Windows XP」(P. 29)
- > Mac OS X のとき……… 「3.2.3 Mac OS X」(P. 33)

3.2.1 Windows 7/Vista

※手順では Windows 7 で説明していますが、Windows Vista も同じ手順となります。

1. ①「スタート」ボタンをクリックします。

②「コントロールパネル」をクリックします。



2.「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



※Windows 7 でアイコン表示の場合や、Windows Vista でクラシック表示画面の場合は、 「ネットワークと共有センター」をクリックまたはダブルクリックします。

3.	Wind	ows 7 の	とき		
					×
	トワークと共有センター	• 4 =>h	コール パネル	の検索	Q
	r情報の表示と接続のセットアップ				^ (S)
		🥥	-	フル マップの表	⊼
	ネットワーク 3 ーター)	インター	ネット		
	トワークの表示			接続または切	析
	ットワーク 3 ブリック ネットワーク	アクセスの種 接続:	に キンタ・ 単 ローカル	ー イット ル エリア接続	1
	1の変更	•			=
	接続またはネットワークのセットフ	アップ			
	「ローカルエリア接	続」をクリ	ックしま	す。	

Windows Vista のとき - • × ▼ 47 検索 Q • (9) -クと共有センター フル マップを表示 インターネット (このコンピュータ) (プライベート ネットワーク) カスタマイズ ローカルとインターネット ローカル エリア接続 状態の表示

「状態の表示」をクリックします。

4. 「詳細」をクリックします。

📱 ローカル エリア接続の状態	×
全般	
接続	-
IPv4 接続: インターネット	
IPv6 接続: インターネット アクセスなし	
メディアの状態: 有効	
期間: 00:48:17	
速度: 100.0 Mbps	
動作状況	-
送信 — 🐙 — 受信	
/沂イト: 995,692 31,139,807	
受プロパティ(P) 「 受無効にする(D)	
 閉じる(<u>C</u>))

5. ネットワーク接続の詳細画面に表示された「IPv4 デフォルト ゲートウェイ」の IP アドレスを確認し、 以下のようにメモを取ります。

x ネットワーク接続の詳細 ネットワーク接続の詳細(D): ۸ プロパティ 値 物理アドレス -DHCP 有効 はい IPv4 アドレス 192.168.111.20 Ξ IPv4 サブネット マスク 255.255.255.0 リースの取得日 NG 100 リースの有効期限 IPv4 デフォルト ゲートウェイ 192.168.111.1 IPv4 DHCP サーバー 192.168.111.1 IPv4 DNS サーバー 192.168.111.1 TPV4 WINS #--K-111

※「IPv4 デフォルト ゲートウェイ」がルータの IP アドレスです。

→上記の画面のように「IPv4 デフォルト ゲートウェイ」が「192.168.111.1」のときは、 「192.168.111.253」とメモに取ります。

<ポイント>

本製品はお使いのルータより自動取得し、「XXX.XXX.253」の「XXX」がお使いの環境に更新されます。 例えば、「192.168.3.1」ときは、「192.168.3.253」と更新されます。



以下の表を参考に書き写してください。

3.2.2 Windows XP

(1)「スタート」ボタンをクリックします。
 (2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



※クラシック表示のときは、「ネットワーク接続」をダブルクリックし、手順4に進みます。

3. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



(1)「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックします。
 (2)「状態」をクリックします。



5. 「サポート」タブをクリックします。

🕹 ローカル エリア接続の状態	? 🗙
全般 サポート	
∼接続	
状態:	接続
維続時間:	04:23:25
速度:	1.0 Gbps
· 動作状況送信	受信
パケット: 373	297
	<u>閉じる(©)</u>

6. ネットワーク接続の詳細画面に表示された「デフォルト ゲートウェイ」の IP アドレスを確認し、 以下のようにメモを取ります。

🕹 ローカル エリア接続の状態	? 🔀
全般 サポート	
- アドレスの種類:	DHCP による割り当て
	192.168.111.47
サブネット マスク:	255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ:	192.168.111.1
詳細(<u>D</u>)	

→上記の画面のように「デフォルト ゲートウェイ」が「192.168.111.1」のときは、 「192.168.111.253」とメモに取ります。

<ポイント>

本製品はお使いのルータより自動取得し、「XXX.XXX.253」の「XXX」がお使いの環境に更新されます。 例えば、「192.168.3.1」ときは、「192.168.3.253」と更新されます。

以下の表を参考に書き写してください。



3.2.3 Mac OS X

ご注意

- ・表示される画面は Mac OS のバージョンによって異なります。
- ・以下の手順では、Mac OS X(10.5)の画面で説明しています。
- 1. (1)「アップルメニュー」をクリックします。
 - (2)「システム環境設定」をクリックします。



2. 「ネットワーク」をクリックします。

0 0			システム	環境設定			
	すべてを表示					٩	
パーソナル							
	Ŧ		File New			0	
Dock	Exposé ≿ Spaces	Spotlight	アピアランス	セキュリティ	デスクトップと スクリーンセーバ	言語環境	
ハードウェフ	7						
*	6	×					9
Bluetooth	CDとDVD	キーボードと マウス	トラックパッド	サウンド	ディスプレイ	プリントと ファクス	省エネルギー
インターネッ	ットとネット	フーク	-				
MobileMe	QuickTime	ネットワーク	(秋有				

画面左の「Ethernet...」をクリックします。
 ※Mac OS X 10.4 のときは、「表示」欄から「(内蔵)Ethernet」を選択し、「TCP/IP」タブをクリックします。

4. ネットワーク接続の詳細画面に表示された「ルーター」の IP アドレスを確認し、以下のようにメモを取ります。

**	۹
竟: 〔ネットワーク 現	環境(11/02/17 0:53) 🛟
状況:	接続
構成:	DHCP サーバを使用
IP アドレス:	192.168.111.59
サブネットマスク:	255.255.255.0
ルーター:	192.168.111.1
DNS #-//:	100 100 1 00 100 100 1 00

→上記の画面のように「ルーター」が「192.168.111.1」のときは、 「192.168.111.253」とメモに取ります。

<ポイント>

本製品はお使いのルータより自動取得し、「XXX.XXX.253」の「XXX」がお使いの環境に更新されます。 例えば、「192.168.3.1」のときは、「192.168.3.253」と更新されます。



以下の表を参考に書き写してください。

3.3 設定画面を表示する

- 1. WEB ブラウザを起動します。
- 2. アドレス欄に「3.2 本製品の IP アドレスを確認する」で確認した本製品の IP アドレスを入力し、<Enter>を押します。

/> Internet Explorer ではこのページは表示でき	ません
992168.111.253	※左記の画面はサンプルです。
00	
► + S 192.168.111.253	※左記の画面はサンプルです。

※ 入力する IP アドレスは実際に割り当てられた値を入力してください。

※ お使いの環境により、WEB ブラウザが起動するまで時間がかかることがあります。

- 3. ログイン画面が表示されますので、下記のユーザ名とパスワードを入力し、OK をクリックします。
 - (1)ユーザ名:半角英数で「admin」(エー・ディー・エム・アイ・エヌ)を入力

(2)パスワード:半角英数で「password」(ピー・エー・エス・エス・ダブリュ・オー・アール・ディー)を入力
 (3)[OK]をクリックします。



4. 本製品の WEB 設定画面のトップページが表示されます。

MZK-SN300N2		自動言語設定 ▼
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 第四次、1 	ステータス シ システム状況 システムの全体的な状況を想 システム時刻 メステム時刻 MACアドレス ファームウェアバージョン	ステムログ 状態通知 を示します。 2011/4/3 15:13:13
	ファイル/FTPサーバ情報	
	サーバ名	STORAGE_SERVER
	ワークグループ	WORKGROUP
	言羊糸田	NAS SYSTEM
	ネットワーク情報	
	IPアドレス	192 166 0 252
	サブネットマスク	255 255 255 0
	ゲートウェイ	152 168 8 1
第4章:セットアップウィザードで設定する

ここでは、セットアップウィザードを使って本製品の初期設定を行う方法と各サーバの確認方法を説明します。

4.1 設定する

ここでは、セットアップウィザードを使って、本製品の初期設定を行う方法を説明します。

※本製品に取り付けたハードディスクは、使用する前にフォーマット(初期化)する必要があります。 フォーマットを行うと、ハードディスク内のすべてのデータが消去されます。 フォーマットを行う前に、必要なデータはバックアップを行ってください。

※設定画面の表示方法については、「3.3 設定画面を表示する」(P. 35)をご参照ください。

1. [セットアップウィザード]をクリックします。

MZK-SN300N2		日本語	
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	ステータス シ システムの全体的な状況を表 システム時刻 MACアドレス ファームウェアバージョン ファイル/FTPサーバ情報 サーバ名 ワークグルーブ 詳細	ステムログ 状態通知 表示します。 1970/1/1 10:20:35 00:11:22:33:44:b1 1.01 STORAGE_SERVER WORKGROUP NAS SYSTEM	_

(1)「ハードディスクのフォーマットと自動構成」を選びます。
 (2) [次へ]をクリックします。



3. (1)フォーマット形式を「FAT32」、「EXT2」から選びます。

※初期値は「EXT2」です。

(2)[次へ]をクリックします。

セットアップウィザード

ハードディスクをフォーマットします。 フォーマット形式を選択してください。 (1)

○ FAT32 - ハードディスクをWindows PCIこ直接接続して使用できます。最大ファイルサイズは4GBIこ制限されます。

◎ EXT2 - ハードディスクをWindows PCIこ直接接続して使用できません。4GB以上のファイルを保存できます。

ハードディスクのすべてのデータが消去されます。 "次へ"をクリックでセットアップを続けます。 "取り消し"をクリックでセットアップを終了します。ディスク上のデータは変更されません。 (2) 戻る 次へ 取り消し 4. (1)パスワードを変更したい場合は、新しいパスワードを入力します。
(2)入力間違いを防ぐため、手順(1)と同じパスワードを入力します。
(3)[次へ]をクリックします。

セットアップウィザード	
新しいバスワードの入力	
新しいパスワード: ●●●●●●●	(1)
バスワードの確認: ••••••	(2)
(30文字以内の英数字が使えます。サーバのバスワードを (3) 戻る【次へ】 取り消し	覚えてください。)

(1)「IP アドレスを自動的に取得します。」にチェックが入っていることを確認します。
 ※IP アドレスを固定したいときは、チェックをはずします。
 ※初期値は「IP アドレスを自動的に取得します。」です。

- (2)お使いの環境に合わせて、DNS サーバアドレスを入力します。
- (3)[次へ]をクリックします。

セットアップ	ウィ	ザー	-ŀ"
--------	----	----	-----

ネットワークセッティン: (1)	<i>ヴ</i>	
🗵 IPアドレスを自動	的に取得します。	
IPアドレス:	192.168.1.253	
サブネットマスク:	255.255.255.0	
ゲートウェイアドレス:	192.168.1.1	
DNSサーバアドレス:	192.168.1.1	(2
戻る 次へ 取り	消し	
(3)		

6. (1)サーバ名を設定します。

※初期値は「STORAGE_SERVER」です。

(2) [次へ]をクリックします。



- (1)iTunes サーバの「有効」、「無効」を選びます。
 ※初期値は「有効」です。
 - (2)メディアサーバの「有効」、「無効」を選びます。
 - ※初期値は「有効」です。
 - (3)[次へ]をクリックします。



8. (1)タイムゾーンを選びます。

※初期値は「(GMT+09:00)大阪、札幌、東京」です。(2) [次へ]をクリックします。



9. 設定内容を確認し、[適用]をクリックします。

セットアップウィザード

確認:
バーティションとフォーマット USB1。
バスワードの変更: *******。
ネットワークセッティングの変更:
ストレージ サーバーは、DHCP クライアントとして設定します。
DNSサーバアドレス: 192.168.1.1
サーバ名: STORAGE SERVER
iTunesサーバを有効にします。
メディアサーバを有効にします。
タイムゾーン:(GMT+09:00)大阪、札幌、東京
• • •

10. [OK]をクリックします。

Web ページからのメッセージ	X
アードディスクのすべてのデータが か?	消去されます。作業を継続します
	OK キャンセル

※プロセスが終了するまでしばらく時間がかかります。しばらくおまちください。※ハードディスクのフォーマットが行われます。

- フォーマット中は、本製品およびお使いの機器の電源を切らないでください。
- ・フォーマット中は、LAN ケーブルや電源ケーブルを絶対に抜かないでください。

11. システムが再起動するまで待ちます。

セットアップウィザード ストレージ・サーバが正しく構成されました! システムの再起動まであと49秒。 終了

※再起動に約100秒かかります。

12. [終了]をクリックします。

セットアップウィザード

ストレージ・サーバが正しく構成されました!



以上で設定は完了です。

4.2 確認する

ここでは、各サーバの確認方法を説明します。

4.2.1 ファイルサーバの確認方法

ここでは、ファイルサーバの確認方法を説明します。

※本手順では Windows 7 の画像を使用して説明しています。

- 1. (1)「スタート」ボタンをクリックします。
 - (2)「ネットワーク」をクリックします。



※Windows XP のときは「マイネットワーク」をクリックしてください。

※Mac OS X のときは、「Finder」を起動し、「移動」メニュー → 「サーバへ接続」の順にクリックします。

アドレス欄に、「¥¥(MZK-SN300N2 の IP アドレス)」を入力します。
 ※Mac OS X のときは、「smb://(MZK-SN300N2 の IP アドレス)」を入力します。

🕒 🕞 – 💽 ¥¥	·192.168.111.253 ※左	記の画面はサンプル	です。
0 0	サーバへ接続		
サーバアドレス:			
smb://192.168.1	11.253	+ 0-	·····
			※左記の画面はサンブルです。

※本製品の IP アドレスは、WEB 設定画面にログインできる IP アドレスを入力してください。 ※本製品の IP アドレスが分からないときは、「3.2 本製品の IP アドレスを確認する」(P. 25)を参照し、

IP アドレスを確認してください。

※ログイン画面が表示されたときは、「ユーザ名」と「パスワード」を入力します。

下記の画像のように、「Public_USB1」フォルダが表示されることを確認します。
 ※初めて接続したときは、フォルダが表示されるまで時間がかかることがあります。



4.2.2 FTP サーバの確認方法

ここでは、FTP サーバの確認方法を説明します。

※本手順では Windows 7 の画像を使用して説明しています。

(1)「スタート」ボタンをクリックします。
 (2)「ネットワーク」をクリックします。



※Windows XP のときは「マイネットワーク」をクリックしてください。※Mac OS X のときは、「Finder」を起動し、「移動」メニュー →「サーバへ接続」の順にクリックします。

2. アドレス欄に「ftp://(MZK-SN300N2のIPアドレス)」を入力します。



※左記の画面はサンプルです。

※本製品の IP アドレスは、WEB 設定画面にログインできる IP アドレスを入力してください。
 ※本製品の IP アドレスが分からないときは、「3.2 本製品の IP アドレスを確認する」(P. 25)を参照し、
 IP アドレスを確認してください。

3. 下記の画像のように、「Public_USB1」フォルダが表示されることを確認します。



4.2.3 iTunes サーバの確認方法

ここでは、iTunes サーバの確認方法を説明します。

1. iTunes を起動します。



2. 画面左の「共有」に、「STORAGE_SERVER」(初期値のサーバ名)が表示されることを確認します。



4.2.4 メディアサーバの確認方法

ここでは、メディアサーバの確認方法を説明します。

- 1. Windows メディアプレーヤーを起動します。
- 2. 画面左に、「STORAGE_SERVER」(初期値のサーバ名)が表示されることを確認します。

🚺 Windows Media Player		-	_		_	
STORAGE_SERV	′ER: 1 ▶					
整理(0) ▼ ストリーム(R) ▼	▼ 再生リストの作	成(C) 🔻				<u>.</u> ₩ 8,# ▼
 ◎ ライブラリ ● 再生リスト ▲ □ 音楽 ④ アーティスト ④ アルバム ⑥ ジャンル ■ ビデオ ■ 画像 ■ 録画一覧 ⑦ その他のライブラリ ● STORAGE_SERVER: 1 		EFT	画 像	绿画一覧	東生リスト	
		(¥0			•	-)

第5章:詳細設定

ここでは、各設定画面について説明します。

※設定画面の表示方法については、「3.3 設定画面を表示する」(P. 35)をご参照ください。

5.1 ステータス関連の設定

ここでは、ステータス関連の表示方法を説明します。

5.1.1 ステータス

ここでは、ステータス画面の表示方法を説明します。 ステータス画面では、「システム情報」、「ファイル/FTP サーバ情報」、「ネットワーク情報」、「無線ステータス」を 確認することができます。

1. [ステータス]をクリックします。

MZK-SN300N2		自動言語設定 ▼
 システータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	ステータス システム システムの全体的な状況を表 システムの全体的な状況を表 システム時刻 MACアドレス ファームウェアバージョン ファイル/FTPサーバ情報 サーバ名 ワークグループ 詳細	ステムログ 状態通知 表示します。 1970/1/1 10:12:52 00:11:22:33:44:b1 1.01 STORAGE_SERVER WORKGROUP NAS SYSTEM

2. システム状況を確認します。

ステータス シン	ステムログ 状態通知
ンステム状況	
システムの全体的な状況を表	示します。
システム情報	
システム時刻	1970/1/1 10:12:52
MACアドレス	00:11:22:33:44:b1
ファームウェアバージョン	1.01
ファイルルTPサーハ情報	
サーバ名	STORAGE_SERVER
ワークグループ	WORKGROUP
言羊細	NAS SYSTEM
ネットリーク情報	
IPアドレス	192.168.1.253
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.1.1
無線ステータス	
無線機能	自動
ステータス	未接続
モード	インフラストラクチャ
SSID	default
チャンネル	
セキュリティ	無効
BSSID	00:00:00:00:00:00

以上で完了です。

5.1.2 システムログ

ここでは、システムログ情報の表示方法を説明します。

1. [ステータス]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 クステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	ステータス システムログ 状態通知 システム状況 システムの全体的な状況を表示します。 システム情報 システム時刻 1970/1/1 10:12:52 システム時刻 1970/1/1 10:12:52 MACアドレス 00:11:22:33:44:b1 ファームウェアバージョン 1.01
	ファイル/FTPサーバ情報サーバ名STORAGE_SERVERワークグループWORKGROUP詳細NAS SYSTEM

2. [システムログ]をクリックします。

状態通知

3. ログを確認します。

ステータス システムログ 状態通知	_
システムログ	
ファイルサーバのログに関する設定を行います。	
タイプ: 全てのログ マ キーワード:	(検索)
時間 IP(MAC)アドレス サービス	イベント
ログはありません	
<< << 1/1 >> >>	
保存]消去]更新	

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
タイプ	「全てのログ」、「システムログ」、「デバッグログ」選択したログを表示します。
キーワード	検索したいキーワードを入力し、[検索]をクリックします。
保存	[保存]をクリックすると、下記ウィンドウが表示されます。
	[保存(S)]をクリックして、ファイルをハードディスクなどに保存します。
	ファイルのダウンロード
	このファイルを聞くか、または保存しますか?
	名前: nasLog.html 種類: HTML ドキュメント 発信元: 192.168.111.253
	開((O) 保存(S) キャンセル
	インターネットのファイルは没に立ちますが、ファイルによってはコンピューターに問題 を起こすものもあります。発信元が信頼できない場合は、このファイルを開いたり保 存したりしないでください。 一度度性の原則月
消去	[消去]をクリックすると、下記ウィンドウが表示されます。
	[OK]をクリックすると、全てのログが消去されます。
	Web ページからのメッセージ
	全てのログを削除してよろしいですか?ログ?
更新	ログを更新します。

以上で完了です。

5.1.3 状態通知

ここでは、システムの状態をメールで通知する方法を説明します。

1. [ステータス]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	ステータス システムログ 状態通知 システム状況 システムの全体的な状況を表示します。 システム情報 システム時刻 1970/1/1 10:12:52 MACアドレス 00:11:22:33:44:b1 ファームウェアバージョン 1.01
	ファイル/FTPサーバ情報サーバ名STORAGE_SERVERワークグループWORKGROUP詳細NAS SYSTEM

2. [状態通知]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 Ø ステータス ● セットアップウィザード 	ステータス システムログ <u>状態通知</u> eメール通知

3. 設定します。

ステータス システムログ 状態通知	
eメール通知	
システムの状態をメールで通知します。	
メール通知機能 ◎ 有効 ◎ 無効 (1)	
メールアドレスの設定:	1
メールアドレス1:	(2)
メールアドレス2:	(任意)
SMTP設定:	
SMTPサーバ:	(3)
SMTP ポート番号: <mark>25</mark>	(4)
SSLを使用する (5)	
 認証を行う 	
ユーザ名:	
パスワード:	(6)
バスワード確認:	
メール差出人名:	
メール差出人名:ストレージサーバのメール通知	
言語:	
言語: 日本語 ▼	
テストメールを送信	
メール通知イベント・	
No. 1 <u>~2</u> 1	選択
1 システムログ (送信条件 1 日間隔 (1~10) または 1 客	序量 (1MB~10MB))
8)	
保存	

(1)「有効」を選びます。

※初期値は「無効」です。

- (2) 通知したい宛先のメールアドレスを入力します。
- (3)SMTP サーバのホスト名を入力します。

※メールソフトでお使いの SMTP サーバを参照してください。

※わからないときは、ネットワーク管理者やインターネット接続業者にお問い合わせください。

(4)「SMTP ポート番号」を入力します。

※初期値は「25」です。

- (5)SSLを必要とするときは、チェックを入れます。
- (6)認証を必要とするときは、チェックを入れ、「ユーザ名」と「パスワード」を入力します。
- (7)「チェックボックス」をクリックします。
- (8)[保存]をクリックします。

他の設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
メールアドレス 2	「メールアドレス 1」と同じドメインのアドレスを入力します。
	※入力は任意です。
メール差出人名	メール差出人名を変更できます。
	※初期値は「ストレージサーバのメール通知」です。
言語	「English」、「日本語」、「繁體中文」から選択します。
	※初期値は「日本語」です。
テストメールを送信	[テストメールを送信]をクリックすると、設定したメールアドレスにテストメールが
	送信されます。
	設定した内容が問題なく動作しているかを確認することができます。
メール通知イベント	システムログの送信条件を「日にち(1~10 日間隔)」または「容量(1MB~10MB)」で
	設定できます。

以上で設定は完了です。

5.2 基本設定関連の設定

ここでは、基本設定関連の設定方法を説明します。 タイムゾーンやパスワードの設定ができます。

5.2.1 タイムゾーン

ここでは、システムのタイムゾーンの設定方法を説明します。

1. [基本設定]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ● ステータス ● セットアップウィザード ● 基本設定 ● ネットワーク 	タイムゾーン タイムゾーン システムのタイムゾーンを設定してください。これはファイル/FTPサーバでフ: れます。
 ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	タイムゾーン: (GMT+09:00)大阪、札幌、東京 NTPサーバのアドレス: 203.117.180.36

2. 設定します。

タイムゾーン ユーザ設定		
タイムゾーン		
システムのタイムゾーンを設定してください。	これはファイル/FTPサーバでファイルのタイムスタンプに使用されます。	
ねくいでーン・	(GMT+09·00)大阪 札幌 東京	(1)
NTPサーバのアドレス:	203.117.180.36	(2)
	(3) 設定 キ・	ッシセル

(1)タイムゾーンを選びます。
※初期値は「(GMT+09:00)大阪、札幌、東京」です。
(2)NTP サーバを設定します。
※初期値は「203.117.180.36」です。
(3) [設定]をクリックします。

3. 「設定の保存に成功しました」と表示されますので、[適用]をクリックします。

設定の保存に成功しました
他の設定を行うには『続ける』ボタンを押してください。設定が終わったら、『適用』ボタンを押してシステムを再起動してください
続ける 適用

※本製品が再起動するまで約100秒かかります。

4. 「OK」をクリックします。

システムを再起動します。しばらくお待ちください。



以上で設定は完了です。

5.2.2 ユーザ設定

ここでは、設定画面にログインするためのユーザ設定方法を説明します。

1. [基本設定]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ● ステータス ● セットアップウィザード ● 基本設定 ● ネットワーク 	タイムゾーン タイムゾーン システムのタイムゾーンを設定してください。これはファイル/FTPサーバでフ: れます。
 ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	タイムゾーン: (GMT+09:00)大阪、札幌、東京 NTPサーバのアドレス: 203.117.180.36

2. [ユーザ設定]をクリックします。



3. 設定します。



- (1)新たに設定するユーザ名を入力します。
- ※初期値は「admin」です。
- (2)現在設定されているパスワードを入力します。

※初期値は「password」です。

- (3)新たに設定するパスワードを入力します。
- (4)入力間違いを防ぐため、手順(3)と同じパスワードを入力します。
- (5)[設定]をクリックします。
- 4. ログイン画面が表示されます。



- (1)変更したユーザ名を入力します。
- (2)変更したパスワードを入力します。
- (3)[OK]をクリックします。

以上で設定は完了です。

5.3 ネットワーク関連の設定

ここでは、ネットワーク関連の設定方法を説明します。 LAN や無線 LAN の設定をすることができます。

5.3.1 LAN 設定

ここでは、LAN の IP アドレスを手動設定する方法を説明します。

1. [ネットワーク]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ ブディアサーバ メディアサーバ 管理ツール 	LAN 無線LAN LAN設定 システムのIPアドレスとDNSアドレスを設定してください。 ・IPアドレスの設定 ・IPアドレスの設定(DHCP) ・IPアドレス自動設定(DHCP) ・IPアドレス 192.168.1.253 ・グーウェイアドレス 192.168.1.1 ・DNSサーバアドレス 192.168.1.1

2. 設定します。

LAN 無線LAN
LAN設定
システムのIPアドレスとDNSアドレスを設定してください。
• IPアドレスの設定
◎ IPアドレス自動設定(DHCP)
 IPアドレス手動設定 (1)
IPアドレス 192.168.1.253 (2)
サブネットマスク 255.255.0 (3)
ゲートウェイアドレス 192.168.1.1 (<u>4</u>)
• DNSサーバアドレスの設定
プライマリDNSサーバアドレス 192.168.1.1 (5)
セカンダリDNSサーバアドレス
サードDNSサーバアドレス
(6) 設定 キャンセル

- (1)「IP アドレス手動設定」をクリックします。
- (2)お使いのネットワーク環境に合わせて、本製品の IP アドレスを入力します。 ※初期値は「192.168.1.253」です。
- (3)お使いのネットワーク環境に合わせて、本製品のサブネットマスクを入力します。 ※初期値は「255.255.255.0」です。
- (4)お使いのネットワーク環境に合わせて、本製品のデフォルトゲートウェイを入力します。 ※初期値は「192.168.1.1」です。
- (5)お使いのネットワーク環境に合わせて、プライマリ DNS サーバの IP アドレスを入力します。 ※初期値は「192.168.1.1」です。
- (6)[設定]をクリックします。

他の設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
IP アドレス	本製品の IP アドレスを自動取得する設定にします。
自動設定	◆上位ルータと接続したときは、本製品の IP アドレスを「xxx.xxx.xxx.AAA」に変更します。
(DHCP)	※「xxx.xxx.xxx」は上位のルータに依存します。
セカンダリ	お使いのネットワーク環境に合わせて、セカンダリDNS サーバの IP アドレスを入力します。
DNS サーバ	※初期値は「空白」です。
サード	お使いのネットワーク環境に合わせて、サード DNS サーバの IP アドレスを入力します。
DNS サーバ	※初期値は「空白」です。

3. [OK]をクリックします。

Web ペー:	ジからのメッセージ	
<u>^</u>	IPアドレスが変更されました。新しいアドレスで接続しなおしてくだ さい。	
	ОК	

4. 「設定の保存に成功しました」と表示されますので、[適用]をクリックします。

設定の保存に成功しました		
他の設定を行うには『続ける』ボタンを押してください。設定が終わったら、『適用』ボタンを押してシステムを再起動してください		
続ける 適用		

※本製品が再起動するまで約100秒かかります。

5. [OK]をクリックします。

システムを再起動します。しばらくお待ちください。 _____

OK

以上で設定は完了です。

ご注意:

- ・設定を変更した後は、パソコンなど各ネットワーク機器は一度再起動してください。
- ・変更した IP アドレスなどの値はメモなどに取って保管してください。
- ・以後、本製品の設定画面を表示するときは、上記で設定した IP アドレスを WEB ブラウザの アドレス欄に入力します。

5.3.2 無線 LAN 設定

ここでは、無線 LAN の設定方法を説明します。

- ▶ 本体の WPS ボタンを使って接続するときは、 「スタートガイド」→「STEP 4」→「無線 LAN を設定する(WPS ボタン編)」を参照してください。
- > サイトサーベイを使って接続するときは、 「スタートガイド」→「STEP 4」→「無線 LAN を設定する(手動設定編)」を参照してください。
- ▶ その他の設定方法で接続するときは、下記手順を参照してください。

1. [ネットワーク]をクリックします。



2. [無線 LAN]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
● ステータス	LAN 無線LAN
● セットアップウィザード	無線LAN設定

▶ SSID を入力して接続するときは、手順3にお進みください。

▶ 設定画面を使って WPS 接続するときは、【PBC 方式のとき】(P. 72)をご参照ください。

3. 設定します。

LAN 無線LAN		
無線LAN設定		
無線ネットワークの設定をします。		
無線機能: 自動 ▼		
モード: インフラストラクチャ ▼		
SSID: default (1)		
サイトサーベイ: サイトサーベイ		
WPS: PBC開始		
セキュリティ設定		
「無線LAN設定」で設定したSSIDのセキュリティについて設定/入力してください。		
暗号化方式: 無効 ▼ (2)		
	適用	クリア

(1) 接続する無線 LAN ルータ(親機)の「SSID」を入力します。

(2)セキュリティ設定をします。

▶ 「WEP」を選択するときの設定は、【WEP のとき】(P. 69)をご参照ください。

▶ 「WPA/WPA2」を選択するときは、【WPA プレシェアードキーのとき】(P. 70)をご参照ください。

他の内容は以下の通りです。

項目名	動作	
無線機能	「有効」、「無効」、「自動」から選択します。	
	※無効にすると無線 LAN 接続不可になりますのでご注意ください。	
	※初期値は「自動」です。	
モード	「アドホック」、「インフラストラクチャ」から選択します。	
	※初期値は「インフラストラクチャ」です。	

【WEP のとき】

セキュリティ設定

暗号化方式:	WEP (1)
キー長:	64-bit - (2)
キーフォーマット:	16進数 (10文字) 🗸 (3)
デフォルトキー:	+−1 → (4)
暗号キー 1:	******** (5)
暗号キー 2:	*****
暗号キー 3:	*****
暗号キー 4 :	*****
	(6) 適用 クリア

(1)「WEP」を選びます。

(2)「64-bit」または「128-bit」を選びます。

(3)「キーフォーマット」より「16進数」または「文字列」を選びます。

※「キー長」にて「64-bit」を選んだとき

→キーフォーマットが「文字列(5文字)」、「16進数(10文字)」と表示されます。

※「キー長」にて「128-bit」を選んだとき

→キーフォーマットが「文字列(13 文字)」、「16 進数(26 文字)」と表示されます。

(4)「キー 1」~「キー 4」から選びます。

※接続先のデフォルトキーと同じキー番号を選んでください。

- (5) 接続先の暗号キーを半角英数で入力します。
- (6)[適用]をクリックします。

手順4(P.71)に進みます。

【WPA プレシェアードキーのとき】

セキュリティ設定

「無線LAN設定」で設定したSSIDのセキュリティについて設定/入力してください。



- (1)「WPA プレシェアードキー」を選びます。
- (2)「WPA(TKIP)」または「WPA2(AES)」を選びます。
- (3)「パスフレーズ」、「16進数(64文字)」のいずれかを選びます。
- (4) 接続先の暗号キーを半角英数で入力します。
- (5) [適用]をクリックします。

手順4(P.71)に進みます。

4. 「設定の保存に成功しました」と表示されますので、[適用]をクリックします。

設定の保存に成功しました

他の設定を行うには『続ける』ボタンを押してください。設定が終わったら、『適用』ボタンを押してシステムを再起動してください



※本製品が再起動するまで約100秒かかります。

5. 「OK」をクリックします。

システムを再起動します。しばらくお待ちください。 OK

以上で設定は完了です。

【PBC 方式のとき】

1. [PBC 開始]をクリックします。

無線LAN設定		
無線ネットワークの設定をします。		
無線機能:	自動 ▼	
£−k:	インフラストラクチャ 🔻	
SSID :	default	
ታ ለኑ ታ - ペイ ፡	サイトサーベイ	
WPS:	PBC開始	

- 120 秒以内に無線ルータ(親機)の WPS ボタンを押して離します。
 ※「WPS ボタン」の有無や位置については、各機器で異なります。
 詳細は各無線ルータ(親機)の取扱説明書をご確認ください。
- 3. 接続に成功すると下記ウィンドウが開くので、[OK]をクリックします。



本製品が再起動します。

※本製品が再起動するまで約100秒かかります。

4. 「OK」をクリックします。

システムを再起動します。しばらくお待ちください。



以上で設定は完了です。
5.4 ファイル/FTP サーバ関連の設定

ここでは、ファイル/FTP サーバ関連の設定方法を説明します。

本製品は、ファイル共有サーバ機能を搭載しており、同じネットワーク内にいる複数のユーザ間で本製品を介して ファイルを共有することができます。

5.4.1 ユーザ設定

ここでは、ファイル/FTP サーバのユーザ設定方法を説明します。

1. [ファイル/FTP サーバ]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	ユーザ グループ サーバーの設定 共有 ユーザ設定 ファイル/FTPサーバのユーザを追加・編集できます ユーザリスト : ユーザ名 詳細 追加 編集 選択して削除 すべて削除 キャ

- ▶ ユーザを追加するときは、【ユーザを追加】(P. 75)をご参照ください。
- ▶ ユーザを編集するときは、【ユーザを編集】(P. 77)をご参照ください。
- ▶ ユーザを削除するときは、【ユーザを削除】(P. 79)をご参照ください。
- ▶ ユーザをすべて削除するときは、【ユーザをすべて削除】(P 80)をご参照ください。

【ユーザを追加】

1. [追加]をクリックします。



2. ユーザ情報を入力します。

ユーザ 5	ブループ サーバーの設定	共有フォルダ
	新しいユーサ	「を追加
ユーザ名 :		(英数字とアンダーライン)(1)
詳細:		(2)
パスワード :		(英数字とアンダーライン) (3)
バスワードの確認:		_(英数字とアンダーライン) (4)
E-mailアドレス:		(任意)(5)
(6)	設定 キャンセル	
注意: ユーザ名とパス 文字以内に設置	ワードは大文字小文字を区別U えしてください。	ます。最大で20文字まで入力できます E-mailアドレスは320

- (1)ユーザ名を半角英数 20 文字以内で入力します。
- (2) ユーザの説明等を半角 50 文字以内か全角 16 文字以内で入力します。
- (3) ユーザのパスワードを半角英数 20 文字以内で入力します。
- (4)入力間違いを防ぐため、手順(3)と同じパスワードを入力します。
- (5) E-mail アドレスを 320 文字以内で入力します。(任意)
- (6)[設定]をクリックします。

3. ユーザリストに追加されます。



【ユーザを編集】

(1)編集したいユーザの「選択」をチェックします。
 (2)[編集]をクリックします。

(ユーザ	グループ サーバーの設定	共有フォルダ	
ユーザ設定			
ファイル/FTPサーバ(のユーザを追加・編集できます		
ユーザリスト:	:		
ユーザ名	詳細	E-mailアドレス	選択
planex			
追加 編集	選択して削除 すべて削除	キャンセル	(1)
(2)			

2. 編集する情報を入力します。

(ユーザ グループ サーバーC	の設定 共有フォルダ
그+	げの編集
ユーザ名: planex	(英数字とアンダーライン)
詳細 :	
パスワード : ・・・・・・・	(英数字とアンダーライン)
バスワードの確認:	(英数字とアンダーライン)
E-mailアドレス:	(任意)
設定 キャン1	セル
注意: ユーザ名とパスワードは大文字小文字を 文字以内に設定してください。	区別します。最大で20文字まで入力できます E-mailアドレスは320

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
ユーザ名	ユーザ名を半角英数 20 文字以内で入力します。
詳細	ユーザの説明等を半角 50 文字以内か全角 16 文字以内で入力します。
パスワード	ユーザのパスワードを半角英数 20 文字以内で入力します。
パスワードの確認	入力間違いを防ぐため、上記と同じパスワードを入力します。
E-mail アドレス	320 文字以内で入力します。(任意)

- 3. [設定]をクリックします。
- 4. ユーザ設定画面に戻ります。



【ユーザを削除】

(1)削除したいユーザの「選択」をチェックします。
 (2)[選択して削除]をクリックします。

(ユーザ	グループ サーバーの設定	共有フォルダ
ユーザ設定		
ファイル/FTPサーバ	のユーザを追加・編集できます	
ユーザリスト	:	
ユーザ名	詳細	E-mailアドレス 選 択
planex		
追加 編集	選択して削除 すべて削除	キャンセル (1)
	(2)	

2. 選択したユーザ名が削除されます。

「ユーザ」	グループ サーバーの設定	共有フォルダ	
ユーザ設定			
ファイル/FTPサーバの	Dユーザを追加・編集できます		
ユーザリスト :			
ユーザ名	詳細	E-mailアドレス	選択
追加 編集	選択して削除すべて削除	キャンセル	

【ユーザをすべて削除】

1. [すべて削除]をクリックします。

(ユーザ	グループ サーバーの設定	共有フォルダ
ユーザ設定		
ファイル / FTPサーバ(Dユーザを追加・編集できます	
ユーザリスト :		
ユーザ名	詳細	E-mailアドレス 選 択
planex		
追加 編集	選択して削除 すべて削除 「 すべて 削除 」	キャンセル

2. [OK]をクリックします。



3. すべてのユーザ名が削除されます。



5.4.2 グループ設定

ここでは、ファイルサーバのグループ設定方法を説明します。

作成したグループにユーザを登録しておくことで、共有フォルダへのアクセス許可をグループ単位で設定すること ができます。

1. [ファイル/FTP サーバ]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	ユーザ グルーブ サーバーの設定 共有 ユーザ設定 ファイル/FTPサーバのユーザを追加・編集できます ユーザリスト: ユーザ名 詳細 追加 編集 選択して削除 すべて削除 キャ

2. [グループ]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
	ユーザ グループ サーバーの設定 共有フォルダ

- ▶ グループを追加するときは、【グループを追加】(P.83)をご参照ください。
- ▶ グループを編集するときは、【グループを編集】(P. 85)をご参照ください。
- ▶ グループを削除するときは、【グループを削除】(P. 87)をご参照ください。
- ▶ グループをすべて削除するときは、【グループをすべて削除】(P. 88)をご参照ください。

【グループを追加】

1. [追加]をクリックします。



2. グループ情報を入力します。

ユーザ	グループ サーバーの設定	共有フォルダ	-
新しいグループを	追加		
グループ名	:	(英数字とアンダーライン)(1)
詳細	:		(2)
注意: グループ名に グループ名に	は大文字と小文字が区別されます。 は最大12文字です。	数字のみを使ったグループ名	は付けないようにしてください。
メンバの設定			
ユーザ名	詳細	E-mailアドレス	選択
planex			(3)
設定 すべて選	訳 キャンセル		

- (1)グループ名を半角英数 12 文字以内で入力します。
- (2) グループの説明等を半角 32 文字以内か全角 16 文字以内で入力します。
- (3)グループに追加したいユーザの「選択」をチェックします。
- (4)[設定]をクリックします。

3. グループリストに追加されます。



【グループを編集】

(1)編集したいグループの「選択」をチェックします。
 (2)[編集]をクリックします。

ユーザ	グループ	サーバーの設定 共有フォルダ	
グループ設定			
ファイルサーバのユー	-ザグループを追加・編	集できます	
グループリスト	:		
グルーブ名	メンバー名	詳細	選択
admin	planex		
追加編集	選択して削除	すべて削除 キャンセル	(1)
$\overline{(2)}$			

2. 編集する情報を入力します。

ユーザ グループ サーバーの設定	共有フォルダ
グループの編集	
グループ名 : admin	(英数字とアンダーライン)
詳細 :	
注意:グループ名は大文字と小文字が区別されます。 グループ名は最大12文字です。	数字のみを使ったグループ名は付けないようにしてください。
メンバの設定	
ユーザ名 詳細 選択	
planex	
設定 すべて選択 キャンセル	

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
グループ名	グループ名を半角英数 12 文字以内で入力します。
詳細	グループの説明等を半角 32 文字以内か全角 16 文字以内で入力します。
メンバの設定	ユーザを追加する場合は「選択」にチェックを入れます。
	ユーザを削除する場合は「選択」のチェックをはずします。

- 3. [設定]をクリックします。
- 4. グループ設定画面に戻ります。

ユーザ グル	ープ サーバーの設定	共有フォルダ	
グループ設定			
ファイルサーバのユーザグループ	を追加・編集できます		
グループリスト :			
グルーブ名 メンハ	1-名	詳細	選択
admin planex			
追加 編集 選択し	て削除 すべて削除	キャンセル	

【グループを削除】

- 1. (1)削除したいグループの「選択」をチェックします。
 - (2) [選択して削除]をクリックします。

ユーザ グルー	ラ サーバーの設定	共有フォルダ	
グループ設定			
ファイルサーバのユーザグループを	追加・編集できます		
グループリスト :			
グルーブ名 メンバー	名	詳細	選択
admin planex			
追加 編集 選択して削	川除 すべて削除	キャンセル	(1)
(2)			

2. 選択したグループ名が削除されます。



【グループをすべて削除】

1. [すべて削除]をクリックします。

(ユーザ	グループ サーバーの設定	共有フォルダ
ユーザ設定		
ファイル/FTPサーバの	のユーザを追加・編集できます	
ユーザリスト:	:	
ユーザ名	詳細	E-mailアドレス 選 択
planex		
追加 編集	選択して削除 すべて削除	キャンセル

2. [OK]をクリックします。



3. すべてのグループ名が削除されます。



5.4.3 ファイルサーバの設定

ここでは、ファイルサーバの設定方法を説明します。

1. [ファイル/FTP サーバ]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	ユーザ グルーブ サーバーの設定 共有 ユーザ設定 ファイル/FTPサーバのユーザを追加・編集できます ユーザリスト : ユーザ名 詳細 道加 編集 選択して削除 すべて削除 キャ

2. [サーバの設定]をクリックします。



3. 設定値を入力します。

ユーザ グループ サー	バーの設定共有フォルダ
ファイルサーバ設定:	
名前 : STORAGE_SERVER	(英数字とアンダーライン)
ワークグループ : WORKGROUP	(英数字と空白、アンダーライン)
詳細 : NAS SYSTEM	
設定 キャンセル	

FTPの設定:

最大ユーザ数:	10	(1-20) 人	
アイドル時間 :	5	(1-10)分	
FTPクライアント言語設定:	日本語	-	
セキュリティ(SSL/TLS):	無効		•
	接続は自動的に	切断されます	
設定キャンセル			

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
名前	ファイルサーバ名を、半角英数およびアンダーライン 15 文字以内で入力します。
	※初期値は「STORAGE_SERVER」です。
ワークグループ	ワークグループ名を、半角英数字、半角スペースおよび半角アンダーライン 15 文字以内
	で入力します。
	※初期値は「WORKGROUP」です。
詳細	ファイルサーバの説明等を、半角英数字および半角記号 43 文字以内で入力します。
	※初期値は「NAS SYSTEM」です。

4. [設定]をクリックします。

5.4.4 FTP の設定

ここでは、FTP の設定方法を説明します。

1. [ファイル/FTP サーバ]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	ユーザ グルーブ サーバーの設定 共有 ユーザ設定 ファイル/FTPサーバのユーザを追加・編集できます ユーザリスト : ユーザ名 詳細 道加 編集 選択して削除 すべて削除 キャ

2. [サーバの設定]をクリックします。



3. 設定値を入力/選択します。

ユーザ グループ サ	ーバーの設定	共有フォルダ
ファイルサーバ設定:		
FTPの設定:		
最大ユーザ数:	10	(1-20)人
アイドル時間 :	5	(1-10)分
FTPクライアント言語設定:	日本語	-
セキュリティ(SSL/TLS):	無効	-
何も操作しないでアイドル時間が過ぎると、FTPの 設定 キャンセル	接続は自動的に	切断されます

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
最大ユーザ数	FTP サーバに一度に接続できるユーザ数を設定します。
	1~20(人)の範囲で、半角英数で入力します。
	※初期値は「10」です。
アイドル時間	通信や操作がない FTP 接続を、自動的に切断する時間を設定します。
	1~10(分)の範囲で、半角英数で入力します。
	※初期値は「5」です。
FTP クライアント	FTP 接続に使用する文字コードを選択します。
言語設定	※初期値は「日本語」です。
セキュリティ	セキュリティを設定するときに選びます。
(SSL/TLS)	「SSL/TLS 対応の FTP クライアントのみ許可」または
	「SSL/TLS 非対応の FTP クライアントを許可する」から選びます。
	※初期値は「無効」です。

4. [設定]をクリックします。

5.4.5 共有フォルダの設定

ここでは、共有フォルダの設定方法を説明します。

1. [ファイル/FTP サーバ]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	ユーザ グルーブ サーバーの設定 共有 ユーザ設定 ファイル/FTPサーバのユーザを追加・編集できます ユーザリスト : ユーザ名 詳細 追加 編集 選択して削除 すべて削除 キャ

2. [共有フォルダ]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼	
	ユーザ グループ サーバーの設定	共有フォルダ
● ステータス ● セットアップウィザ <i>ー</i> ド		

- ▶ 共有フォルダを追加するときは、【共有フォルダを追加】(P. 95)をご参照ください。
- ▶ 共有フォルダを編集するときは、【共有フォルダを編集】(P. 98)をご参照ください。
- ▶ 共有フォルダを削除するときは、【共有フォルダを削除】(P. 101)をご参照ください。
- ▶ 共有フォルダをすべて削除するときは、【共有フォルダをすべて削除】(P. 102)をご参照ください。
- ▶ その他のフォルダ共有設定をするときは、【その他のフォルダ共有設定】(P. 103)をご参照ください。

【共有フォルダを追加】

1. [追加]をクリックします。

ユーザ	グループ	サーバーの設定	共有フォルダ	

共有フォルダ:

『ファイルサーバ』もしくは『FTP』用の共有フォルダを追加/編集できます。(グループ名には『@』が付きます)

7-	山、万夕	137	≣¥≴on	共有され	1るパ)	ス名		権	硍	選切
		ľ`^	o+#0	ファイルサ	-ห	FTP	י	ードオンリー	リード&ライト	ALA
追加	編集		選択し"	て削除	すべ	て削除	וו	キャンセル		

新しいストレージのデフォルトとなる設定

以下の設定は、共有フォルダに設定しなかったストレージ全てに適用されます。匿名ユーザを含めた全てのユーザがそのフォルダに対して『読み書き可』『読み込みのみ可』『共有しない』といった等しい権限を持つことになります。

・ リード&ライト
 ・ リードオンリー
 ・ 共有しない
 ・ 設定
 ・ 工場出荷時に戻す

2. 共有フォルダ情報を入力します。

ユーザ	グループ サーバーの設定 共有フォルダ
共有フォルダの注	自加・編集 (1)
フォルダ名:	(1) (英数字とアンダーライン)
共有フォルダバス	(2) 参照 🗆 ストレージの全フォルダを共有
ユ <i>ーザド</i> グル <i>ープ</i> :	システムユーザ/グループ: == Local Users == anonymous == Local Groups == admin (3) Uードオンリーユーザ/グループ: == Local Users == planex == Local Groups == (3) == Local Users == planex == Local Groups == (3) == Local Users == == Local Users ==
詳細:	(4)
共有方法:	☑ファイルサーバ □ FTP (5)
(6) 設定 キャンセル	

- (1)共有フォルダ名の表示名を、半角英数および半角アンダーライン 20 文字以内で入力します。(2)[参照]をクリックして、共有するフォルダを指定します。
- ※参照機能の操作方法は、【フォルダ/ファイル参照機能の操作方法】(P. 104)をご参照ください。 ※本製品に取り付けられたハードディスク内の全てのフォルダを共有するときは、

「ストレージの全フォルダを共有」にチェックします。

- (3)共有フォルダへのアクセスを許可するユーザ/グループを指定します。
 - ◆アクセス許可を追加するとき
 - ① アクセスを許可するユーザ/グループを「システムユーザ/グループ」から選びます。
 - 「リードオンリーユーザ/グループ」または「リード&ライトユーザ/グループ」の[追加]をクリック すると移動します。
 - ※すべてのユーザ/グループにアクセスを許可するときは、[すべて追加]をクリックします。
 - ◆アクセス許可を解除するとき

 - ② [削除]をクリックすると、「システムユーザ/グループ」に移動します。

※すべてのユーザ/グループのアクセス許可を解除するときは、[全削除]をクリックします。

- (4) 共有フォルダの説明等を半角英数字 50 文字以内で入力します。
- (5) 共有するサーバにチェックを入れます。
- (6)[設定]をクリックします。

3. 共有フォルダリストに追加されます。

ユーザ	Y グループ Y	サーバーの設定	共有	フォルダ		
共有フォルダ	:					
『ファイルサーバ』もし	べは『FTP』用の共有フォ)	レダを追加/編集で	きます。(グループ名には『(@』が付きます)	
	_	共有されるバ	ス名	権	硍	-
フォルダ名	パス 詳維	ファイルサーバ	FTP	リードオンリー	リード&ライト	選択
test	[USB1]C:\Public	V		planex		
追加 編集	選択して削除	すべて削除	= +ャンt	zil		
新しいストレー	ージのデフォルトと	なる設定				
以下の設定は、共有	iフォルダに設定しなかった	ニストレージ全てに適	に用されまう 地間を持つ	す。匿名ユーザを紹	含めた全てのユー	ザがそのフォルダに対
しい読み者を可加す	記み込みりみり加共有し	ないこといった寺しい	11111区221号	フロビロンスタ。		
♥ 1-ド&ライト						
◎ リードオンリー						
◎ 共有しない						
設定して場	島出荷時に戻す					

【共有フォルダを編集】

1. (1)編集したい共有フォルダの「選択」をチェックします。

(2)[編集]をクリックします。

ユーザ	グループ	サーバーの設定	一 共有	ロォルダ		
共有フォルダ	:					
『ファイルサーバ』も	しくは『FTP』用の共有フォ	ゖルダを追加/編集で	きます。(グループ名には『	@』が付きます)	
7+11.万之	1.7 詳	共有されるバ	ス名	権	限	選扣
		ファイルサーバ	FTP	リードオンリー	リード&ライト	
test	[USB1]C:\Public	V		planex		
追加 編集	選択して削除	すべて削除	キャンt	21		(1)
(2)						

新しいストレ	ーンのテフォルトと	なる設定				

以下の設定は、共有フォルダに設定しなかったストレージ全てに適用されます。匿名ユーザを含めた全てのユーザがそのフォルダに対 して『読み書き可』『読み込みのみ可』『共有しない』といった等しい権限を持つことになります。



2. 共有フォルダ情報を入力します。

ユーザ 共有フォルダのj	^{グループ} 丫 t 追加・編集	ナーバーの設定 🔶 共4	コフォルダ	
フォルダ名: 共有フォルダパス	test [USB1]C:\Public\	(英数字とアンダーラ ^{参照} □ ストレ <i>ージ0</i>	・イン) D全フォルダを共有	
ユーザ <i>i</i> グループ:	システムユ <i>ーザIグルー</i> == Local Users == anonymous == Local Groups == admin	-ブ: 追加 > すべて追加 >> <削除 <<全削除 違加 > すべて追加 >> <削除 <<全削除	リードオンリーユ <i>ーザ /グルー</i> == Local Users == planex == Local Groups == リード&ライトユ <i>ーザ /グルー</i> : == Local Users == == Local Groups ==	ヺ: ヺ:
詳細: 共有方法:	マファイルサーバ	FTP		
設定 キャンセノ	ν			

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
フォルダ名	共有フォルダ名の表示名を、半角英数および半角アンダーライン20文字以内で入力します。
共有フォル	[参照]をクリックして、共有するフォルダを指定します。
ダパス	※参照機能の操作方法は、【フォルダ/ファイル参照機能の操作方法】(P. 104)をご参照くだ
	さい。
	※本製品に取り付けられたハードディスク内の全てのフォルダを共有するときは、
	「ストレージの全フォルダを共有」にチェックします。
ユーザ/	共有フォルダへのアクセスを許可するユーザ/グループを指定します。
グループ	◆アクセス許可を追加するとき
	① アクセスを許可するユーザ/グループを「システムユーザ/グループ」から選びます。
	② 「リードオンリーユーザ/グループ」または「リード&ライトユーザ/グループ」の[追加]を
	クリックすると移動します。
	※すべてのユーザ/グループにアクセスを許可するときは、[すべて追加]をクリックします。
	◆アクセス許可を解除するとき
	① 解除したいユーザ/グループを「リードオンリーユーザ/グループ」または
	「リード&ライトユーザ/グループ」から選びます。
	② [削除]をクリックすると、「システムユーザ/グループ」に移動します。
	※すべてのユーザ/グループのアクセス許可を解除するときは、[全削除]をクリックします。
詳細	共有フォルダの説明等を半角英数字 50 文字以内で入力します。
共有方法	共有するサーバにチェックを入れます。

- 3. [設定]をクリックします。
- 4. 共有フォルダリスト画面に戻ります。

ユーザ	グループ イ	サーバーの設定	一 共有フォルダ		
共有フォルダ	f :				
『ファイルサーバ』も	んくは『FTP』用の共有フォル	/ダを追加/編集でき	きます。(グループ行	名には『@』が付きます	7)
フォルダ名	バス 詳細	共有されるパン ファイルサーバ	ス名 FTP リードオ	権限 ・ンリー リード&ライ	選択
test	[USB1]C:\Public	V	planex		
追加 編集	選択して削除	すべて削除	キャンセル		
新しいストレ	ージのデフォルトと	なる設定			
以下の設定は、共 して『読み書き可』『	有フォルダに設定しなかった 『読み込みのみ可』『共有しな	ストレージ全てに適用 れい」といった等しい精	用されます。匿名コ 御限を持つことにな	1ーザを含めた全てのこ ります。	ユーザがそのフォルダに対
๏ ৸−ド&ライト					

リード&ライト
 リードオンリー
 共有しない
 設定
 工場出荷時に戻す

【共有フォルダを削除】

- 1. (1)削除したい共有フォルダの「選択」をチェックします。
 - (2)[選択して削除]をクリックします。

ユーザ グループ サーバーの設定 共有フォルダ
共有フォルダ:
『ファイルサーバ』もしくは『FTP』用の共有フォルダを追加/編集できます。(グループ名には『@』が付きます)
フォルダ名 パス 共有されるバス名 権限 選択 ファイルサーバ FTP リードオンリー リード&ライト
test [USB1]C:\Public V planex
(2)
新しいストレージのデフォルトとなる設定
以下の設定は、共有フォルダに設定しなかったストレージ全てに適用されます。匿名ユーザを含めた全てのユーザがそのフォルダに対 して『読み書き可』『読み込みのみ可』『共有しない』といった等しい権限を持つことになります。
 リード&ライト
 ○ 共有しない 設定 工場出荷時に戻す

※この画面で共有フォルダを削除しても、本製品に取り付けられたハードディスク内のフォルダ/ファイ ルは削除されません。

2. 選択したフォルダ名が削除されます。

<mark>共有フォルダ:</mark> 『ファイルサーバ』もしくは『FTP』用の共有フォルダを追加/編集できます。(グループ名には『@』が付きます)
『ファイルサーバ』もしくは『FTP』用の共有フォルダを追加/編集できます。(グループ名には『@』が付きます)
フォルダ名 バス 詳細 共有されるバス名 権限 選択

【共有フォルダをすべて削除】

1. [すべて削除]をクリックします。



※この画面で共有フォルダを削除しても、本製品に取り付けられたハードディスク内のフォルダ/ファイルは 削除されません。

2. [OK]をクリックします。



3. すべてのフォルダが削除されます。



【その他のフォルダ共有設定】

上記手順で個別に設定した共有フォルダ以外に、本製品に取り付けられたハードディスク内に存在するフォルダの共有設定を行います。

- 1. (1)設定を選びます。
 - (2)[設定]をクリックします。

ユーザ	ý j	レーブ サー	バーの設計	定 共有フォル	<i>'</i> 5		
共有フォルダ	•						
『ファイルサーバ』も	UKII FTP I	用の共有フォルダを	追加/編	集できます。(グルー	-ブ名には『@』が付	きます)	
フォルダ名	パフ 詳細	共有されるパ	ス名	椎	限	選扣	
フォルダ名	バス 詳細	共有されるパ ファイルサーバ	ス名 FTP	権 リードオンリー	限 リード&ライト	選択	
フォルダ名 追加 編集	バス 詳細 選択して	共有されるバ ファイルサーバ て削除 すべ	ス名 FTP で削除	権 リードオンリー キャンセル	限 リード&ライト	選択	

新しいストレージのデフォルトとなる設定

以下の設定は、共有フォルダに設定しなかったストレージ全てに適用されます。匿名ユーザを含めた全てのユーザがそのフォルダに対 して『読み書き可』『読み込みのみ可』『共有しない』といった等しい権限を持つことになります。



各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
リード&ライト	読み出しおよび書き込みを許可して共有するときにチェックします。
リードオンリー	読み出しのみを許可して共有するときにチェックします。
共有しない	共有しないときにチェックします。
工場出荷時に	[工場出荷時に戻す]をクリックすると、共有フォルダ設定が初期設定に戻ります。
戻す	

【フォルダ/ファイル参照機能の操作方法】

本製品の各設定画面で、フォルダやファイルを参照するときの操作方法を説明します。

1. 各画面で[参照]をクリックします。

フォルダ名:	(英数字とアンダーライン)
共有フォルダバス	「参照」 □ ストレージの全フォルダを共有

2. 画面左側からディスクをクリックします。

x	フォルダパスの指定 - Windows Internet Explorer	🏉 共有フォル
H 🗟	://192.168.111.253/nasopenmain.asp?fromName=savnasshare&textName=nassharepath&fileType	🔊 http://19
_		
		E.
^		
	1	USB1
	パス: 設定	USB1

3. パーティションをクリックします。



※本製品に取り付けられた USB ストレージ内のパーティション設定によって表示が異なります。

4. [新しいフォルダ]をクリックします。





(1)「フォルダ名」に作成したいフォルダ名を半角英数で入力します。
 (2) [新しいフォルダ]をクリックします。

[2] http://192.168.111.253/nasaddnewfolder.asp?
新しいフォルダの追 加
フォルダ名 : (1) Shared
(2) 新しいフォ キャンセル

6. フォルダが作成されたことを確認します。



7. 目的のフォルダ/ファイルをクリックします。



- 8. (1)「パス」にフォルダ/ファイルパスが表示されていることを確認します。
 - (2)[設定]をクリックします。



5.5 iTunes サーバ関連の設定

ここでは、iTunes サーバ機能関連の設定方法を説明します。

本製品は、iTunes 共有サーバ機能を搭載しています。

この機能を使用することで、本製品に取り付けたハードディスクに保存した MP3 や AAC データをお使いのパソコンの iTunes を使って楽しむことが出来ます。

5.5.1 iTunes サーバの設定

1. [iTunes サーバ]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ ゴロnesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	<pre>iTunesサーバ、 iTunesサーバ、 iTunesサーバ、 iTunesサーバ、 iTunesサーバ、 iTunesサーバ、 iTunesサーバ、 iTunesサーバ iTunesサー iTunesサー iTunesサー iTunes iTunes</pre>
2. 設定します。

iTunesサーバ
iTunesサーバ機能はストレージ上の音楽やビデオファイルをPC上のiTunesに配信します。
iTunesサーバ: ◎ 有効 ◎ 無効 設定 キャンセル
iTunesサーバ設定
サーバ名: STORAGE_SERVEF (1)
メディアフォルダ: [USB1]C:\Public\Media\ 参照 (2)
(3) 設定 キャンセル 詳細設定
サーバ名には英数字(大文字小文字を区別します)、空白()、アスタリスク(*)、プラス(+)、マイナス(-)、アンダー ライン(_)が使えます。4-20文字で指定してください。

(1)iTunes に表示される、本製品の名称を 4~20 文字以内で入力します。※初期値は「STORAGE_SERVER」です。

(2) [参照]をクリックして、共有する MP3 や AAC データを保存するフォルダを指定します。 ※参照機能の操作方法は【フォルダ/ファイル参照機能の操作方法】(P. 104)をご参照ください。

(3)[設定]をクリックします。

詳細な設定を行うときは[詳細設定]をクリックします。
 ※基本的な設定のみを行うときは、手順6へ進みます。

iTunesサーバ設定					
サーバ名: STORAG	E_SERVEF				
メディアフォルダ: [USB1]C	\Public\Media\ 参照				
設定 キャンセル 詳細設定					
サーバ名には英数字(大文字小文字を区別します)、空白()、アスタリスク(*)、プラス(+)、マイナス(-)、アンダー ライン(_)が使えます。4-20文字で指定してください。					

4. 詳細設定を入力/選択します。



パスワードには英数字(大文字小文字を区別します)、アスタリスク(*)、アンダーライン(_)が使えます。4-20文字 で指定してください。

(1)「無効」または「有効」を選びます。

※本製品の iTunes サーバ機能を使用するときに、パスワードを要求するか否かを選択します。 ※初期値は「無効」です。

- (2)「パスワードによる保護」を「有効」にしたとき、パスワードを20文字以内で入力します。
- (3)入力間違いを防ぐため、手順(2)と同じパスワードを入力します。
- (4)新たに追加されたファイルをスキャンする間隔を秒単位で入力します。
 ※初期値は「300」です。
 ※[再スキャン]をクリックすると即時再スキャンを行います。
- (5)「無効」または「有効」を選びます。 ※m3u ファイルをプレイリストとして表示するか否かを選択します。 ※初期値は「無効」です。
- (6) プレイリストファイルの保存場所を選びます。
 - ※パソコンに保存してある m3u ファイルを指定するときは、「PC」をクリックします。
- ※本製品の共有フォルダに保存してある m3u ファイルを指定するときは、「ファイルサーバ」をクリック します。
- (7) [参照]をクリックします。

※参照機能の操作方法は【フォルダ/ファイル参照機能の操作方法】(P. 104)をご参照ください。 (8)[設定]をクリックします。 5. [OK]をクリックします。



6. iTunes サーバ機能を有効にします。 ※iTunes サーバ機能がすでに有効のときは、設定は終了です。

```
iTunesサーバ

iTunesサーバ機能はストレージ上の音楽やビデオファイルをPC上のiTunesに配信します。

(1)

iTunesサーバ: ● 有効 ○ 無効

設定 キャンセル

(2)
```

(1)「iTunes サーバ」で「有効」をチェックします。(2)[設定]をクリックします。

他の項目内容は以下の通りです。

iTunesサーバ状態	
アップタイム:	5 時間 50 分 32 秒
全曲数:	0
ソングサーバ:	0
接続したユーザ数:	0
iTunesユーザ状態:	
ホ スト	状態
画面更新	

項目名	動作
iTunes サーバ状態	「アップタイム」、「全曲数」、「ソングサーバ」、「接続したユーザ数」を表示します。
iTunes ユーザ状態	接続したユーザの「ホスト」、「状態」を表示します。
画面更新	「iTunes サーバ状態」、「iTunes ユーザ状態」を更新します。

5.6 メディアサーバ関連の設定

ここでは、メディアサーバの設定方法を説明します。

本製品は DLNA 規格に対応し、共有フォルダに保存した動画や写真、音楽といったデータを同じく DLNA 規格に対応した AV 機器やデジタル家電で、パソコンを使うことなく再生することができます。

※各機器のご利用の方法は、お使いの AV 機器やデジタル家電によって異なります。

詳しくは各機器に付属の取扱説明書をご参照ください。

※著作権保護されたデータについては再生できない場合があります。

詳しくは提供元の公開情報を参照してください。

5.6.1 メディアサーバの設定

1. [メディアサーバ]をクリックします。



- 2. メディア保存フォルダの設定をします。
 - (1)[追加]をクリックします。

メディアサーバ

メディアサーバ機能はストレージ上の写真や音楽、ビデオをDLNA対応のメディアプレイヤーやPC上の再生ソフトに配信します。

メディアサーバ: ◎ 有効 設定 キャンセル	◎ 無効
全体設定:	
サーバ名:	STORAGE_SERVER
再スキャンインターバル:	1800 (秒) すぐに再スキャンする (再スキャンインターバルにOを設定するとスキャンを行いません。)
設定 キャンセル	
メディア保存フォルダ:	
NO. パス 選択	
追加選択して削除	すべて削除 キャンセル

(2)フォルダを指定します。

※操作方法は、【フォルダ/ファイル参照機能の操作方法】(P. 104)をご参照ください。

3. メディア保存フォルダが表示されます。



メディアサーバ機能を有効にします。
 ※すでに有効のときは手順5に進みます。

メディアサーバ メディアサーバ機能はストレージ上の写真や音楽、ビデオをDLNA対応のメディアプレイヤーやPC上の再生ソフトに配信します。 (1)メディアサーバ : 💿 有効 💿 無効 設定 キャンセル (2)

(1)メディアサーバ機能をオンにするときは、「メディアサーバ」で「有効」をチェックします。(2)[設定]をクリックします。

5. 設定を入力/選択します。

全体設定:	(1)
サーバ名:	STORAGE_SERVER
再スキャンインターバル:	1800(秒) すぐに再スキャンする (再スキャンインターバルにOを設定するとスキャンを行いません。)
設定 キャンセル	(2)
(3)	

(1)本製品の名称を半角英数字 20 文字以内で入力します。※DLNA 規格に対応した AV 機器やデジタル家電に表示されます。※初期値は「STORAGE_SERVER」です。

(2)スキャン間隔を秒単位で入力します。
※メディアサーバの共有フォルダに新たに追加されたファイルをスキャンする間隔です。
※[すぐに再スキャンする]をクリックすると即時再スキャンを行います。
※初期値は「1800」です。
(3) [設定]をクリックします。

5.7 管理ツール関連の設定

ここでは、ストレージのフォーマット、本製品のファームウェア更新などの設定方法を説明します。

5.7.1 ストレージツール

ここでは、フォーマットの手順を説明します。

※本製品に取り付けたハードディスクは、使用する前にフォーマット(初期化)する必要があります。 フォーマットを行うと、ハードディスク内のすべてのデータが消去されます。 フォーマットを行う前に、必要なデータはバックアップを行ってください。

1. [管理ツール]をクリックします。



2. [追加]をクリックします。

ストレージツール ストレージの状態 設定ツール ファームウェア 再起動

ストレージツール

ここではパーティションの追加・削除やフォーマットができます。実行する前に、他にストレージを操作しているユーザがいないことを確 認してください。また、処理が終わるまで電源を切らないでください。違うパーティションをフォーマットしたり削除してしまいストレージ上 のデータを失う恐れがあります。このツールは 160GBより大きいパーティションをフォーマットできません。

USBポート

パーティシ ョン	サイズ	開始シリンダ ー	最終シリンダ	ファイルシ ステム	ツール	l,	選択
空き領域	74.5G	1	9726	空き領域	フォーマット	FAT32 👻	追加

3. [OK]をクリックします。

Web ペーう	ジからのメッセージ
?	これを実行する前に、他にこのページを操作しているユーザがいない ことを確認し、処理が終わるまでストレージを外したり停止したりし ないでください。処理が正しく行われない恐れがあります。
	OK キャンセル

4. 設定します。

パーティション追加

USBポートに接続されているストレージへのパーティション作成・フォーマットを行います。160GB以上のパーティションはフォーマットで きません。またFAT32形式のフォーマットでは32MB以下のパーティションは作成できません。

空き容量:	76293MB	
新しいバーティションの容量 :	76293	MB (1)
ファイルシステム :	FAT32 - (2)	
設定 (3)	キャンセル	

- (1)新しいパーティションの容量を入力します。
- (2)フォーマット形式を「FAT32」、「FAT16」、「EXT2」、「EXT3」から選びます。

※初期値は「FAT32」です。

(3)[設定]をクリックします。

※フォーマットが開始されます。フォーマットが終わるまでしばらくお待ちください。

ご注意

- ・ ハードディスクのフォーマットには数分~数十分かかります。(ディスクの容量によって異なります)
- ・ フォーマット中は、本製品およびお使いの機器の電源を切らないでください。
- ・ フォーマット中は、LAN ケーブルや電源ケーブルを絶対に抜かないでください。
- 5. [OK]をクリックします。

新しいバーティションの作成とフォーマットを行いました。



6. パーティションが追加されます。

USBポート

パーティシ ョン	サイズ	開始シリンダ	最終シリンダ	ファイルシ ステム	ツール	選択
С	74.5G	1	9726	LINUX	フォーマット FAT32 ▼	
選択る	\$れたパーティション	樹除	बंर्रत)バーティショ	ンを削除 キャンセル	

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作				
フォーマット	①プルダウンメニューからフォーマットしたい形式を選びます。				
	②[フォーマット]をクリックします。				
	③メッセージが出ますので[OK]をクリックします。				
	※フォーマットが終わるまでしばらく待ちます。				
	④[OK]をクリックします。				
	フォーマットしました。 OK				
選択された	①削除したいパーティションの「選択」にチェックを入れます。				
パーティションを削除	②[選択されたパーティションを削除]をクリックします。				
	③メッセージが出ますので[OK]をクリックします。				
	④[OK]をクリックします。				
	バーティションを削除しています。				
	OK				
すべての	①すべてのパーティションの「選択」にチェックを入れます。				
パーティションを削除	②[すべてのパーティションを削除]をクリックします。				
	③メッセージが出ますので[OK]をクリックします。				
	④[OK]をクリックします。				
	ストレージのすべてのバーティションを削除しています。				
	OK				

※複数のパーティションを作成する場合は、以上の手順を繰り返します。

5.7.2 ストレージの状態

ここでは、本製品に接続したストレージの状態を表示する方法を説明します。

1. [管理ツール]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ 	ストレージツール ストレージの状態 設定ツール ファー ストレージツール ここではパーティションの追加・削除やフォーマットができます。実行する前に 認してください。また、処理が終わるまで電源を切らないでください。違うパー のデータを失う恐れがあります。このツールは160GBより大きいパーティショ
● I l unesサーハ ● メディアサーバ	USBポート
● 管理ツール	バーティシ ョン サイズ 開始シリンダ 最終シリンダ ス
	空ぎ領域 74.5G 1 9726 空ぎ

121

2. [ストレージの状態]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定	•		
● ステータス ● セットアップウレザード	ストレージッール	設定ツール	77-4917	再起動

3. ストレージの状態を確認します。



接続されたストレージのフォーマット済みのパーティションの状態を表示します。フォーマットされていないパーティションやパーティションに設定されていない領域は表示されません。

USBポート	切断				
パーティション	サイズ	使月	∄中	使用可	ファイルシステム
С	73.3G	20.0K	0%	69.6G	LINUX
画面更新					

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
切断	USB ストレージを切断します。
画面更新	画面が更新されます。

※この画面表示は、本製品に取り付けられたハードディスクのパーティション設定によって異なります。 ※USB ポートに接続したストレージの状態は、接続してから表示されるまでに数秒から数十秒かかります。 ※[画面更新]をクリックしても表示されないときは、USB ストレージが接続されているか確認してください。

5.7.3 **バックアップ/リストア**

ここでは、現在の設定情報の保存や読み込みをする方法を説明します。

1. [管理ツール]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼			
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ 管理ツール 	ストレージツール ストレージの状態 設定ツール ファー ストレージツール ここではパーティションの追加・削除やフォーマットができます。実行する前に認してください。また、処理が終わるまで電源を切らないでください。違うパー のデータを失う恐れがあります。このツールは 160GBより大きいパーティショ USBポート <u>バーティシ サイズ 開始シリンダ</u> 最終シリンダ 7だ っ 空き領域 74.5G 1 9726 空き			

2. [設定ツール]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
● ステータス	<u>ストレージツール ↓ ストレージの状態</u> <u>〕 設定ツール </u> 〕 ファームウェア ↓ 再起動
● セットアップウィザード	設定ツール

- 3. 設定します。
 - ▶ バックアップをするときは、【設定を保存するとき】(P. 124)を参照してください。
 - ▶ リストアするときは、【設定を復元するとき】(P. 126)を参照してください。

【設定を保存するとき】

(1)[保存]をクリックします。

ストレージツール ストレージの状態 設定ツール つ	ファームウェア 再起動
設定ツール	
『設定の保存』はシステムの現在の設定をconfig.binファイルに保存しま の設定を元に戻します。『工場出荷状態に戻す』はシステムの設定を工 [」]	す。『設定の復元』は config.binファイルを読み込み、システム 場出荷状態に戻します。
設定の保存: 保存	
設定の復元:	参照 復元
工場出荷状態に戻す:「初期化」	

(2)[保存]をクリックします。

ファイルの	ダウンロード - セキュリティの警告
20771	(ルを開くか、または保存しますか?
	名前: config.bin 種類: 不明なファイルの種類 発信元: 192.168.111.253
	開((O) 保存(S) キャンセル
Ì	インターネットのファイルは役に立ちますが、このファイルの種類はコンピューターに問 題を起こす可能性があります。発信元が信頼できない場合は、このソフトウェアを 聞いたり保存したりしないでください。 <u>危険性の説明</u>

(3)設定ファイルのダウンロード先フォルダを指定して、[保存]をクリックします。

名前を付けて保存	
○○○□↓ planex ・ ダウンロード	
ファイル名(N): config.bin	•
ファイルの種類(<u>I</u>): BIN ファイル	•
	保存(S) キャンセル

(4)下図の画面が表示された場合は、[閉じる]をクリックします。

ダウンロードの完了
ダウンロードが完了しました
192.168.1.253 - config.bin
ダウンロード: 24.0 KB / 1 秒 ダウンロード先: C:¥Users¥planex¥Downloads¥configibin 転送率: 24.0 KB/秒 図グウンロードの完了後、このダイアログボックスを閉じる(C)
ファイルを開く(<u>O</u>) フォルダーを開く(E) 閉じる
SmartScreen フィルター機能により、このダウンロードを確認しましたが、脅威は報告 されませんでした。安全でないダウンロードを報告します。

【設定を復元するとき】

(1)[参照]をクリックします。

ストレージツール ストレージの状態 設定ツール ファームウェア 再起動
設定ツール
『設定の保存』はシステムの現在の設定をconfig.binファイルに保存します。『設定の復元』はconfig.binファイルを読み込み、システム の設定を元に戻します。『工場出荷状態に戻す』はシステムの設定を工場出荷状態に戻します。
設定の保存: 保存 設定の復元: 参照 工場出荷状態に戻す: 初期化

- (2)あらかじめ保存しておいた設定ファイルを指定します。
- (3)[開く]をクリックします。

● アップロードするファイルの選択		×
	設定ファイルの検索	٩
整理 ▼ 新しいフォルダー		
 ★ お気に入り ▲ ダウンロード ■ デスクトップ 1 最近表示した場F 	更新日時 2011/04/15 20:03	種類 BIN ファイル
 ⇒ オブラリ ▶ ドキュメント ■ ピクチャ ■ ビデオ ♪ ミュージック 		
■ ファイル名(N): ・ (3)	すべてのファイル (*.* 開く(0) キ・	・ () マンセル :

(4)[復元]をクリックします。

※再起動が終わるまで待ちます(再起動に約100秒かかります)。

ストレージツール ストレージの状態 設定ツール ファームウェア 再起動
設定ツール
『設定の保存』はシステムの現在の設定をconfig.binファイルに保存します。『設定の復元』は config.binファイルを読み込み、システム の設定を元に戻します。『工場出荷状態に戻す』はシステムの設定を工場出荷状態に戻します。
設定の保存: 保存 設定の復元: を照 復元 工場出荷状態に戻す: 初期化

(5)[OK]をクリックします。



5.7.4 初期化

ここでは、本製品を初期化する方法を説明します。

※初期化すると本製品の設定内容がすべて消去されます。 初期化する前に必要な情報はメモなどに控えてください。

1. [管理ツール]をクリックします。



2. [設定ツール]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
0 7 - 0 7	ストレージツール ストレージの状態
 ● ステーヌス ● セットアップウィザード 	設定ツール

3. [初期化]をクリックします。

ストレージツール ストレージの状態 設定ツール ファームウェア 再起動
設定ツール
『設定の保存』はシステムの現在の設定をconfig.binファイルに保存します。『設定の復元』は config.binファイルを読み込み、システム の設定を元に戻します。『工場出荷状態に戻す』はシステムの設定を工場出荷状態に戻します。
設定の保存: 保存 設定の復元: 参照 復元 工場出荷状態に戻す: 初期化

4. 「デフォルトの設定に戻してもよろしいですか?」と表示されるので、[OK]をクリックします。

Web ページからのメッセーシ	2	
? デフォルトの設定	に戻してよろし	ルいですか?
	ОК	キャンセル

▼

本製品が再起動し初期化します。

※本製品が再起動するまで約100秒かかります。

5. [OK]をクリックします。



5.7.5 ファームウェア更新

ここでは、ファームウェアを更新する方法を説明します。

最新のファームウェアがあるときは、下記弊社のホームページよりダウンロードできます。

http://www.planex.co.jp/support/download/

あらかじめ弊社ホームページから最新のファームウェアをダウンロードし、パソコンのハードディスクなどに保存しておいてください。

1. [管理ツール]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語	設定	•	
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ ダ 管理ツール 	ストレージツール ストレージツール ここではパーティションの追加・削除やフ 認してください。また、処理が終わるまで のデータを失う恐れがあります。このツー USBポート パーティシ ョン サイズ 空ぎ領域 74.5G	i フォーマットがで で 電源を切らない ールは 160GBよ	ツール きます。実行す いでください。違 り大きいパーテ 9726	ファー るうパー ファイ ファイ ファイ ファイ こ

2. [ファームウェア]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
a a a a	ストレージツール ストレージの状態 設定ツール ファームウェア 再起動
 ステーダス ● セットアップウィザード 	ファームウェア更新

3. 設定します。

(1)[参照]をクリックします。

ストレージツール ストレージの状態 設定ツール ファームウェア 再起動
ファームウェア更新
インターネット経由またはファイルからファームウェアを更新します。更新中は電源を切らないでください。
現在のファームウェアバージョン: MZK-SN300N2_v1.01
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
更新確認
ファイルからアップデート
ファイル選択 参照
適用 キャンセル

- (2)あらかじめ保存しておいた新しいファームウェアファイルを指定します。
- (3)[開く]をクリックします。

🌈 アップロードするファイルの選択		×
O ▼ ↓ firmware	 firmwareの検索 	٩
整理 ▼ 新しいフォルダー		2
 ★ お気に入り ダウンロード デスクトップ 服近表示した場所 ライブラリ ドキュメント ビクチャ 		
■ ビデオ		
ファイル名(N): firmware	 すべてのファイル (*.*) (3) 聞<(0) ▼ キャンセル 	

(4)[適用]をクリックします。

ファイルからアップデー	-Ի	
ファイル選択		参照
適用	キャンセル]

※アップデートが終わるまでしばらく待ちます。

(5)確認メッセージが出ますので[OK]をクリックします。

他の設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
インターネットから	[更新確認]をクリックすると、インターネットからファームウェアをアップデート
アップデート	することができます。

5.7.6 再起動

ここでは、本製品を再起動させる方法を説明します。

1. [管理ツール]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ステータス セットアップウィザード 基本設定 ネットワーク ファイル/FTPサーバ iTunesサーバ メディアサーバ ダ 管理ツール 	ストレージツール ストレージの状態 設定ツール ファー ストレージツール ここではパーティションの追加・削除やフォーマットができます。実行する前に認してください。また、処理が終わるまで電源を切らないでください。違うパーのデータを失う恐れがあります。このツールは160GBより大きいパーティション USBボート バーティシ ヴェック サイズ 開始シリンダ 最終シリンダ ファイ 空き領域 74.56 1 9726 空き

2. [再起動]をクリックします。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
 ステータス 	ストレージツール ストレージの状態 設定ツール ファームウェア 不再起動

3. [再起動]をクリックします。

ストレージツール ストレージの状態 設定ツール ファームウェア 再起動
再起動
システムが正しく反応しなくなったり機能が止まった場合、再起動してください。システムの設定は変更されません。再起動するには、 [再起動]ボタンを押してください。確認画面が表示されます。
再起動

4. [OK]をクリックします。



※本製品が再起動するまで約100秒かかります。

5. [OK]をクリックします。



6. [OK]をクリックします。



5.7.7 言語設定

本製品の設定画面に使用する言語設定を説明します。

1. 設定画面上側の「自動言語設定」から使用する言語を選びます。

MZK-SN300N2	自動言語設定 ▼
	▼ 自動言語設定 「 自動言語設定 English 日本語 繁體中文

2. [OK]をクリックします。

Web ページからのメッセージ		×
え示言語を切り換えるため)、システムを再起	己動します。
	ОК	キャンセル

※本製品が再起動するまで約10秒かかります。

3. [OK]をクリックします。



第6章:困ったときは

6.1 トラブルシューティング

もし本製品が正常に動作しないとき、販売店または弊社テクニカルサポートに連絡する前に、本章に記載されているトラブルシューティングをご確認ください。トラブルの解決に役立つ可能性があります。

症状	可能な解決策
電源が入らない	本製品の電源が入らないときは、次の内容を確認してください。
	・ AC アダプタが正しく接続されているか
	・ 他製品の AC アダプタを使用していないか
	・ 延長コードやタップを使用しない場合はどうか
	・ 他のコンセント差込口ではどうか
	 正しい電源、電圧で使用しているか
	それでも改善されないときは、恐れ入りますが、本製品の不具合の可能性がございま
	すので、同梱の「はじめにお読みください」裏面記載の保証規定を必ずご確認いただ
	き、ご同意のうえで、修理を依頼してください。
	※ご同意いただけない場合は、ご購入の販売店にご返却ください。ただし、お客様の過
	失で製品にキズ、欠損、欠品などがある場合にはご返却いただけません。
インストールに失敗し	ソフトウェアのインストールに失敗したときは、次の内容を確認してください。
たとき	 一度インストールしたソフトウェアをアンインストールし、再度インストール作業を
	お試しください。
	 お使いのパソコンにセキュリティソフトウェアがインストールされているときは、
	ー時停止または一時的にアンインストールしていただき、その後再度インストール
	をお試しください。一時停止またはアンインストールについては、セキュリティソフト
	ウェアの取扱説明書を参照してください。
	 パソコンのユーザーアカウントを管理者権限にてインストールを行っていないとき
	は、管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンし、インストールをしてくださ
	し、 。

症状	可能な解決策	
設定画面にログインで	設定画面にログインできないときは、次の内容を確認してください。	
きない	・ 設定するパソコンの IP アドレスは「自動取得」になっているか	
	※設定方法は「6.3.1 自動設定」(P. 140)を参照してください。	
	・ WEB ブラウザにプロキシサーバの設定をしていないか	
	 WEB ブラウザでセキュリティを高く設定していないか 	
	 セキュリティソフトウェア(ウィルスチェック、ファイアウォールなど)を一時的に停止 	
	させて改善されるか	
	それでも改善されないときは、お手数ですが本製品を初期化し、再度ログインをお試し	
	ください。	
無線 LAN がつながらな	無線 LAN がつながらないときは、次の内容を確認してください。	
い	・ 本製品と無線 LAN ルータ(親機)との間に距離がないか	
	・ 本製品と無線 LAN ルータ(親機)との間に障害物がないか	
	 ・ 電子レンジの傍で接続をしていないか 	
	 本製品の Wireless/WPS ランプ(LED ランプ)が点滅しているか 	
	 無線LANアダプタが搭載されているパソコンで、無線LANのスイッチがオフになっ 	
	ていないか	
	・ 無線 LAN が無効になっていないか	
	 ワイヤレスネットワークの IP アドレスが手動設定になっていないか 	
	・ 無線 LAN ルータ(親機)に設定されている SSID および無線 LAN セキュリティ設定	
	は本製品と同じになっているか	
	 ルータ側の無線チャンネルを変更して改善されるか 	
	それでも改善されないときは、本製品を初期化後、「セットアップウィザード」をお試しく	
	ださい。	
共有フォルダにアクセ	共有フォルダにアクセスできないときは、次の内容を確認してください。	
スできないとき	 ネットワークドライブを割り当てるときは、お使いのパソコンのワークグループ設定 	
	と本製品のワークグループ設定が、同じになっているか	
	・ 本製品の IP アドレスが分かる場合は[参照]からではなく、IP アドレスの直接指定	
	を試してください	
	 本製品およびお使いのコンピュータを再起動し、改めて接続を試みてください 	

6.2 初期化の方法

次のようなときは、本製品を工場出荷時状態に戻していただき、再度設定をお試しください。

- ・ 本製品の IP アドレスを変更し、変更後の IP アドレスを忘れてしまったとき
- ・ お客様が設定された内容を元に戻したいとき

注意:初期化すると本製品の設定内容がすべて消去されます。 初期化する前に必要な情報はメモなどに控えてください。

- 1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。
- 2. 本製品側面のリセットボタンを 15 秒以上長押して、「Power」ランプの点滅が速くなったら、リセットボタンから 離します。
- 3. しばらくそのままお待ちいただき、本製品が再起動したら初期化の完了です。

6.3 IP アドレスの設定

6.3.1 自動設定

パソコンの IP アドレスを DHCP サーバから取得する方法に設定します。 お使いの OS を参照してください。

6.3.2 手動設定

パソコンの IP アドレスを手動で設定します。 お使いの OS を参照してください。

≻	Windows 7 のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Г6.3.2.1	Windows 7」(P. 151)
≻	Windows Vista のとき・・・・・	· F6.3.2.2	Windows Vista」(P. 154)
≻	Windows XP のとき・・・・・	· F6.3.2.3	Windows XPJ(P. 157)
≻	Mac OS X のとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Г6.3.2.4	Mac OS XJ(P. 160)

6.3.1 自動設定

6.3.1.1 Windows 7

- 1. (1)「スタート」ボタンをクリックします。
 - (2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

※アイコン表示のときは、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



3.「アダプターの設定の変更」をクリックします。



(1)「ローカルエリア接続」を右クリックします。
 (2)「プロパティ」をクリックします。



5. (1)「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選びます。
 (2) [プロパティ]をクリックします。



6. (1)「全般」タブをクリックします。

(2)「IP アドレスを自動的に取得する」を選びます。

- (3)「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選びます。
- (4)[OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。

インターネット プロトコル バージョン 4 (1	TCP/IPv4)のプロパティ 🛛 🛛 🗙
全般 代替の構成	
(1)ネットワークでこの機能がサポートされている場合 きます。サポートされていない場合は、ネットワー てください。	合は、IP 設定を自動的に取得することがで ク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ
IP アドレスを自動的に取得する(<u>O</u>)	(2)
 次の IP アドレスを使う(S): IP アドレス(I): 	
サブネット マスク(山):	
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):	
● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得	tas(B) (3)
──○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(<u>E</u>):	
優先 DNS サーバー(<u>P</u>):	
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):	
□ 設定が変更された場合、終了時に検討	[する(V) [詳細設定()
	(4)

7. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

6.3.1.2 Windows Vista

1. 「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。



2.「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

※クラシック表示画面の場合は、「ネットワークと共有センター」をダブルクリックします。



3.「ネットワーク接続の管理」をクリックします。



4. 「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。



5. 「ユーザーアカウント制御」が表示されます。 [続行]をクリックします。
6. 「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選び、[プロパティ]をクリックします。



7. (1)「全般」タブをクリックします。

(2)「IP アドレスを自動的に取得する」を選びます。

- (3)「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選びます。
- (4)[OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。

インターネット プロトコル バージョン 4 全般 (代替の構成)	(TCP/IPv4)	カプロ	パティ	?
 ネットワークでこの機能がサポートされている場きます。サポートされていない場合は、ネットワ てください。 	合は、IP 設定 ーク管理者に〕	を自動 適切な	的に取得す IP 設定を開	することがで 引い合わせ
(2) アドレスを自動的に取得する(0) (2) アドレスを自動的に取得する(0)				
「「「大切」IP アドレスを使える」: IP アドレス(1):	1	4	4	1
サブネット マスク(山):	8	4		1
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):	10	4		1
3) ONS サーバーのアドレスを自動的に取	得する(<u>B</u>)			
優先 DNS サーバー(P):				i l
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):	-			Ì
			言 羊 糸 田 詩	定())
	(4)	OK		キャンセル

8. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

6.3.1.3 Windows XP

1. 「スタート」→「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



※クラシック表示のときは、「ネットワーク接続」を ダブルクリックし、手順4に進みます。

3. 「ネットワーク接続」をクリックします。



4. 「ローカル エリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



5. (1)「全般」タブをクリックします。

(2)「インターネット プロトコル(TCP/IP)」を選びます。

(3)[プロパティ]をクリックします。



- 6.(1)「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックを入れます。
 - (2)「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックを入れます。
 - (3) [OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。

インターネット プロトコル(TCP/IP)の:	クロパティ	20
全般(代替の構成)		
ネットワークでこの根能がサポートされている きます。サポートされていない場合は、ネッ てください。	5場合は、IP 設定を自動的に取 トワーク管理者に通切な IP 設定	得することがで を問い合わせ
● IP アドレスを自動的に取得する(Q)		
〇 次の IP アドレスを使う(S):		
IP アドレス Ø:		
サブネットマスク(山):		
デフォルト ゲートウェイ(①):		
● DNS サーバーのアドレスを自動的に ○ 2かの DNS サーバーのアドレスを自動的に	取得する(B)	
優先 DNS サーバー(P):	···	
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):		
	[]¥I	細設定(⊻
	ОК	キャンセル

7. [閉じる]または[OK]をクリックします。



6.3.1.4 Mac OS X

ご注意

- ・表示される画面は Mac OS のバージョンによって異なります。
- ・以下の手順では、Mac OS X(10.4)の画面で説明しています。
- 1.「アップルメニュー」→「システム環境設定」をクリックします。



2.「インターネットとネットワーク」の「ネットワーク」をクリックします。



3. 「ネットワーク」の画面が表示されます。

「表示」欄から「(内蔵)Ethernet」を選択します。

	場所: 自動	
	表示: (内藏 Ethernet]
TCP/	IP PPPoE AppleTalk プロキシ Etherne	
IPv4 を設定: (DHCP サーバを参照	
IP アドレス:	(DHCP !	リースを更新する
サブネットマスク:	DHCP クライアント ID:	
ルータ:		必要な場合)
DNS サーバ:		(オプション)
検索ドメイン:		(オプション)
IPv6 アドレス:		
(IPv6 を設定	0

※[DHCP サーバを参照]が表示されていないときは、[PPPoE]タブをクリックし、「PPPoE を使って接続する」の チェックをオフにします。

4. 「TCP/IP」タブの「IPv4を設定」欄から「DHCP サーバを参照」を選択します。

00	ネットワーク	
「「「」 「べてを表示 ディス	フレイ サウンド キットワーク 起動ディスク	
	場所: 自動)
	表示: (内藏 Ethernet)
	CP/IP PPPoE AppleTalk プロキシ Ether	met
IPv4 を設定	・ DHCP サーバを参照	
IPアドレス	DHC	Pリースを更新する
サブネットマスク	: DHCP クライアント ID :	
ルータ	:	(必要な場合)
DNS サーバ	:	(オプション)
検索ドメイン	:	(オプション)
IPv6 アドレス	:	
	□Pv6 を設定	(?)
0		
変更できないよ	うにするにはカギをクリックします。 アシスタント	····) (今すぐ適用

5. [今すぐ適用]をクリックします。

6.3.2 手動設定

6.3.2.1 Windows 7

- 1. (1)「スタート」ボタンをクリックします。
 - (2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

※アイコン表示のときは、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



3.「アダプターの設定の変更」をクリックします。



(1)「ローカルエリア接続」を右クリックします。
 (2)「プロパティ」をクリックします。



- 5. (1)「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選びます。
 - (2) [プロパティ]をクリックします。



6. (1)「次の IP アドレスを使う」を選びます。

(2)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2~19、51~254 の任意の値。パソコンのときは 51~99 を推奨) と入力します※。

- (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
- (4)「デフォルトゲートウェイ」に「192.168.1.1」と入力します。
- (5)「優先 DNS サーバー」に「192.168.1.1」と入力します。
- (6)[OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。

※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。

イン	ターネット プロトコル バージ	ヨン4(TCP/IPv4)のプロパティ ?		
全	般				
) tot	ネットワークでこの機能がサポートされ きます。サポートされていない場合は てください。	している場 、ネットワ・	合は、IP 設定を自動的に取得することがで ーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ		
	◎ IP アドレスを自動的に取得す	3(<u>0</u>)			
(1)	● 次の IP アドレスを使う(S): IP ストレス(f):	(2)	102 169 1 51		
	エーアドレス(い) サブネット マスカ(口)・	(2)	255 255 255 0		
	デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):	(4)	192 . 168 . 1 . 1		
 DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B) 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E): (再生 DNS サーバー(P) (5) 100 160 1 1 					
	(愛好 DNS サーバー(<u>A</u>):	(0)			
	√ 設定が変更された場合、終了時に検証する(V) 詳細設定(⊻)				
			(6) OK キャンセル		

7. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

6.3.2.2 Windows Vista

1. 「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。



2.「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

※クラシック表示画面の場合は、「ネットワークと共有センター」をダブルクリックします。



3.「ネットワーク接続の管理」をクリックします。



4. 「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。



5. 「ユーザーアカウント制御」が表示されます。 [続行]をクリックします。 6. 「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選び、[プロパティ]をクリックします。



- 7. (1)「次の IP アドレスを使う」をクリックします。
 - (2)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2~19、51~254 の任意の値。パソコンのときは 51~99 を推奨) と入力します※。
 - (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
 - (4)「デフォルトゲートウェイ」に「192.168.1.1」と入力します。
 - (5)「優先 DNS サーバー」に「192.168.1.1」と入力します。
 - (6)[OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。
※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。

. 51
. 51
. 0
. 1
n 1
詳細設定(⊻)

8. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

6.3.2.3 Windows XP

1. 「スタート」→「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



※クラシック表示のときは、「ネットワーク接続」を ダブルクリックし、手順4に進みます。

3. 「ネットワーク接続」をクリックします。



4. 「ローカル エリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



5. (1)「全般」タブをクリックします。

(2)「インターネット プロトコル(TCP/IP)」を選びます。

(3)[プロパティ]をクリックします。



- 6. (1)「次の IP アドレスを使う」をクリックします。
 - (2)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2~19、51~254 の任意の値。パソコンのときは 51~99 を推奨) と入力します ※。
 - (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
 - (4)「デフォルトゲートウェイ」に「192.168.1.1」と入力します。
 - (5)「優先 DNS サーバー」に「192.168.1.1」と入力します。
 - (6)[OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。

※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロ/	\$∓≺				? 🛛
全般					
ネットワークでこの機能がサポートされている場合 きます。サポートされていない場合は、ネットワー てください。	合は、IP ゆ管理者	設定をE 新に適切	自動的(Jな IP 言	こ取得す 没定を開	することがで 聞い合わせ
○ IP アドレスを自動的に取得する(Q)					
IP アドレス型:	192	168	1	51	
サブネット マスク(山): 🕕	255	255	255	0	
デフォルト ゲートウェイ (<u>D</u>):	192	168	1	1	
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得	:する(<u>B</u>)				R
● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):					
優先 DNS サーバー(<u>P</u>):	192	168	1	1	
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):					
				副羊糸田副会	定(V)
	(()K		キャンセル

7. [閉じる]または[OK]をクリックします。



6.3.2.4 Mac OS X

ご注意

- ・表示される画面は Mac OS のバージョンによって異なります。
- ・以下の手順では、Mac OS X(10.4)の画面で説明しています。
- 1.「アップルメニュー」→「システム環境設定」をクリックします。



2. 「インターネットとネットワーク」の「ネットワーク」をクリックします。



- 3. (1)「表示」から「内蔵 Ethernet」を選びます。
 - (2)「TCP/IP」タブをクリックします。
 - (3)「IPv4を設定」から「手入力」を選びます。
 - (4)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2~19、51~254 の任意の値。パソコンのときは 51~99 を推奨) と入力します※。
 - (5)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
 - (6)「ルーター」に「192.168.1.1」と入力します。
 - (7)「DNS サーバ」に「192.168.1.1」と入力します。
 - (8) [今すぐ適用]をクリックします。
 - ※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。

※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。

	イットワーク	
▲ ▶ すべてを剥	ŧ π	Q
ネットワ	ーク環境:(自動	•
	表示: 内蔵 Ethernet	•
	CP/IP PPPoE AppleTalk プロキシ	Ethernet
IPv4 の設定:	手入力	
IP アドレス :	192.168.1.51	
サブネットマスク	255.255.255.0	
ルーター:	192.168.1.1	
DNS サーバ:	192.168.1.1	
検索ドメイン:		(オプション)
IPv6 アドレス:	And the owner water and the set	
	IPv6 を設定	0

4. [適用]をクリックします。



第7章:製品仕様

型番	MZK-SN300N2
無線部仕様	
対応規格	IEEE802.11n、IEEE802.11g、IEEE802.11b
チャンネル数	1~13ch
周波数帯域	2.4GHz 帯(2,412~2,472MHz)
	IEEE802.11n(40MHz) :最大 300Mbps
伝送速度	IEEE802.11g:54,48,36,24,18,12,9,6Mbps
	IEEE802.11b:11、5.5、2、1Mbps
	IEEE802.11n:直交波周波数分割多重変調(OFDM 方式)
伝送方式	IEEE802.11g:直交波周波数分割多重変調(OFDM 方式)
	IEEE802.11b:直接拡散型スペクトラム拡散(DSSS 方式)
アンテナ利得	2dBi
アンテナ	内蔵アンテナ 2 本(2T2R)
アクセス方式	インフラストラクチャモード
自動無線設定機能	WPS
	WPA2-PSK(暗号化方式:AES)
カキュリティ	WPA-PSK(暗号化方式:TKIP)
	WEP(キー長:64bit/128bit、キーフォーマット:ASCII/Hex)
	無効(暗号なし)
有線部仕様	
対応相格	IEEE802.3u(100BASE-TX)
<u> </u>	IEEE802.3i(10BASE-T)
インターフェース	RJ-45 ポート×2(LAN×2)、USB 2.0(Type A)ポート
伝送速度	100/10Mbps(オートネゴシエーション)
 ネットワ <i>ークケー</i> ブル	100BASE-TX:カテゴリ 5 以上
	10BASE-T:カテゴリ 3 以上
ソフトウェア仕様	
│ │ I AN 設定	固定 IP アドレス(手動設定)
	DHCP サーバ(有効/無効)
プロトコル	SMB、FTP、SSL

ハードウェア仕様			
ハードウェアスイッチ	WPS ボタン、Reset ボタン		
LED	Power、WPS、Wireless		
対応フォーマット	FAT16/FAT32、Ext2/Ext3		
使用可能ハードディスクド	最大 2TB		
ライブ			
消費電力	最大約 2.3W		
電源	DC 5V 1A		
外形寸法	約 75.0(W)×28.8(H)×65.6(D)mm ※突起部を除く		
重量	約 60g		
動作時理培	温度:0~40℃		
剿TF吋垛垷	湿度:10~90%(結露なきこと)		
保方哄理 培	温度:−20~60℃		
怀 行时 境	湿度:10~90%(結露なきこと)		
その他			
ログ機能	システムログ		
管理機能	リモート管理		
취다 이이	Windows 7(32bit/64bit)/Vista(32bit/64bit)/XP(32bit/64bit)		
	Mac OS X 10.6/10.5/10.4(CPU :Intel/PowerPC support)		
各種設定方法	WEB ブラウザ、Windows 用ユーティリティ		
保証期間	1 年間		

■注意事項

※WEB ブラウザによる設定の際に、一部のブラウザでは正常に表示できない場合があります。

※WPA/WPA2 を利用するためには、接続する Wi-Fi 機器も WPA または WPA2 に対応している必要があります。 ※WPS を利用するためには、接続する Wi-Fi 機器も WPS に対応している必要があります。

※表示の数値は、Wi-Fi 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

※製品仕様は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。最新情報は、弊社ホームページ (http://www.planex.co.jp)を参照ください。

第8章:お問合せ先

●サポート Q&A 情報(FAQ、よくある質問と答え) ご質問の前に、まずサポート Q&A 情報をご覧ください。 お問い合わせの情報が掲載されているかお確かめください。 http://faq.planex.co.jp/

●オンラインマニュアル

最新版のマニュアルを参照できます。 http://www.planex.co.jp/support/download/index_manual.shtml

●技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ 製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。 豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

<お問い合わせフォーム> <u>http://www.planex.co.jp/support/techform/</u>

受付:24 時間

くサポートダイヤル>

0570-064-707

受付:月~金曜日、10~12時、13~17時(※祝祭日および弊社指定の休業日を除く)

<FAX>

03-5766-1615 受付:24 時間

●弊社製品の追加購入〈PLANEX DIRECT〉

弊社製品のご購入は、販売店様または PLANEX DIRECT まで。 ケーブル 1 本からレイヤ 3 スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。 <u>http://direct.planex.co.jp/</u> ●製品に関するお問い合わせくご質問/お見積もりフォーム〉 製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。 ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。 http://www.planex.co.jp/lan.shtml

●その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。 http://www.planex.co.jp/

> 上記内容は 2012 年 1 月現在の情報です。 内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

第9章:索引

F

FTP サーバの確認方法46	
FTP の設定	

Ι

IP アドレスを確認(Mac OS X)	33
IP アドレスを確認(Windows 7/Vista)	26
IP アドレスを確認 (Windows XP)	29
IP アドレス自動設定(Mac OS X)	149
IP アドレス自動設定(Windows 7)	140
IP アドレス自動設定(Windows Vista)	143
IP アドレス自動設定(Windows XP)	146
IP アドレス手動設定(Mac OS X)	160
IP アドレス手動設定(Windows 7)	151
IP アドレス手動設定(Windows Vista)	154
IP アドレス手動設定(Windows XP)	157
iTunes サーバの確認方法	48
iTunes サーバの設定	108

L

LAN 設定 62
Р
PBC 方式72
W
WEP
WPA プレシェアードキー 70
<i>か</i>
各部の名称とはたらき17
き
共有フォルダの設定
共有フォルダを削除101
共有フォルダをすべて削除102

共有フォルダを編集98
\langle
グループ設定81
グループを削除87
グループをすべて削除88
グループを追加83
グループを編集85
<i>IT</i>
言語設定135
工場出荷時の設定値 21
さ
再起動133
L
システムログ53
状態通知55
初期化128, 138
<i>t</i>
ステータス51
ストレージツール 117
ストレージの 状態121
せ
製品仕様162
設定画面を表示する35
セットアップウィザードで設定する37
そ
その他のフォルダ共有設定103
te
<mark>タイムゾーン</mark>

Ł
トラブルシューティング136
は
バックアップ 123
ふ
ファームウェア更新130
ファイルサーバの確認方法44
ファイルサーバの設定89
フォルダ/ファイル参照機能の操作方法104
IZ.
本製品の接続24
to
無線 LAN 設定 66

メディアサーバの確認方法49
メディアサーバの設定114
ф
ユーザ設定60,74
ユーザを削除79
ユーザをすべて削除80
ユーザを追加75
ユーザを編集77
ŋ
リストア123

め

- ●プラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONS は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- ●Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ●Mac は、Apple Inc.の登録商標です。
- ●その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- ●ご注意:ご使用の際は必ず商品に添付された取扱説明書をお読みになり、正しく安全にご使用ください。